

令和2年度
たばこ等に関する
アンケート調査
報告書

柏市保健所健康増進課

調査概要

①調査の目的

- 市民の健康対策の一環として、児童・生徒のたばこに関する環境等および意識を調査することによって、今後の保健行政のための資料とする

②調査の実施方法

- 柏市内のすべての公立小学校、公立中学校に対して対象となる学年の児童・生徒を対象として調査を依頼した。
- 調査は無記名のアンケート用紙を用い、児童・生徒本人が自記式で回答する形式とした。

③調査実施期間

- 令和2年9月1日 ～ 9月30日

④調査対象者

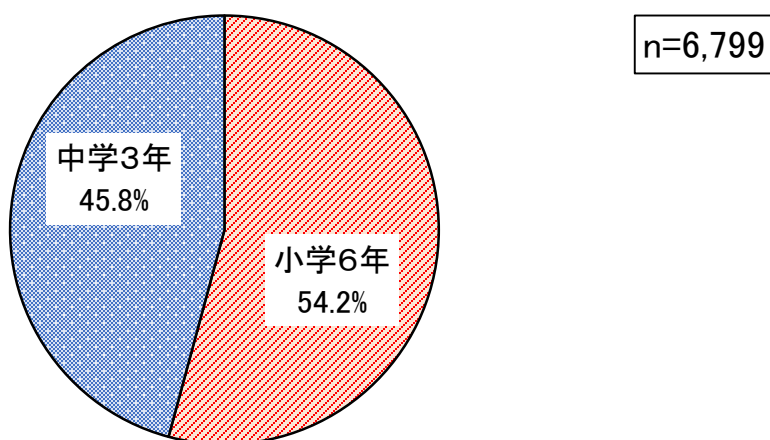
小学6年生	中学3年生	総合計
3,795名	3,342名	7,137名

⑤有効回答数 ※ () 内は有効回答率

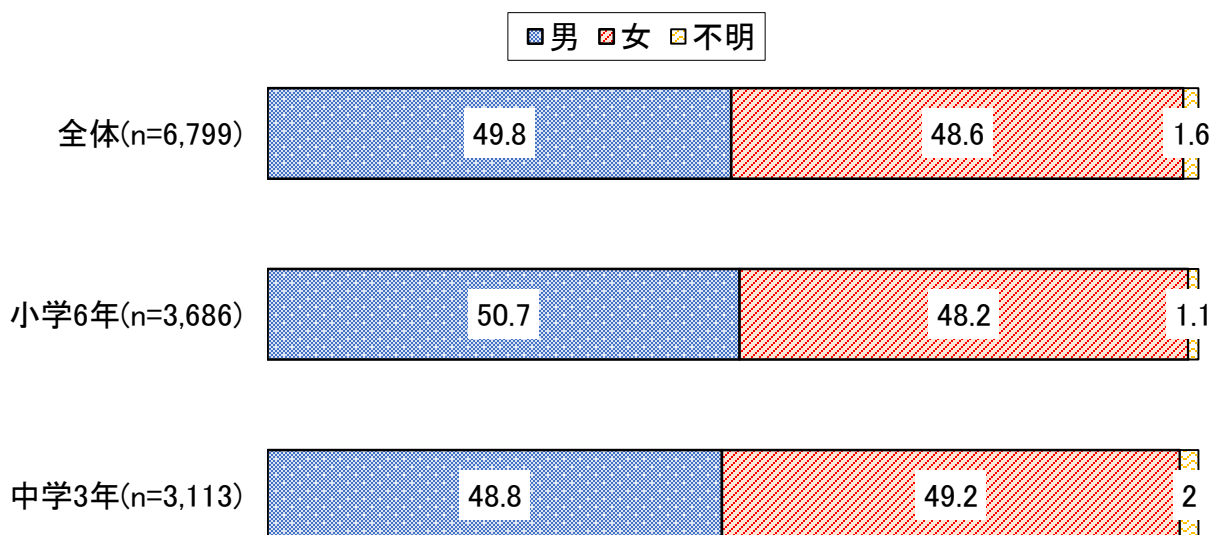
小学6年生	中学3年生	総合計
3,686名 (97.1%)	3,113名 (93.1%)	6,799名 (95.3%)

調査対象者のプロフィール

学年



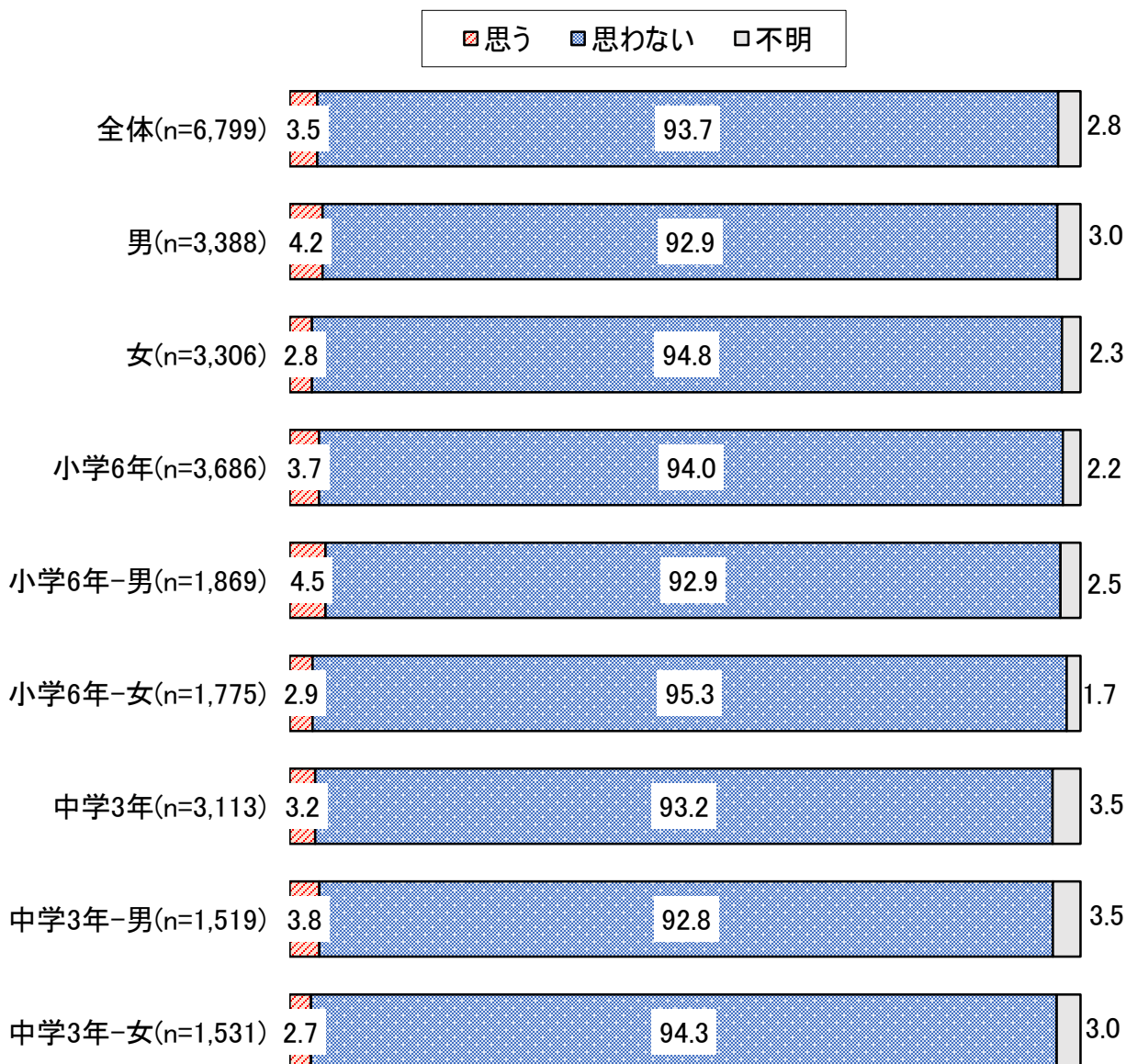
性別



喫煙を「かっこいい」と思うか

- たばこを吸うことについて、かっこいいと「思わない」が93.7%を占め、「思う」は3.5%とわずかとなっている。
- 学年別、男女別でも「思わない」が9割を超えている。小学6年の男子で「思う」が4.5%とやや高いが、それでも5%未満にとどまっている。

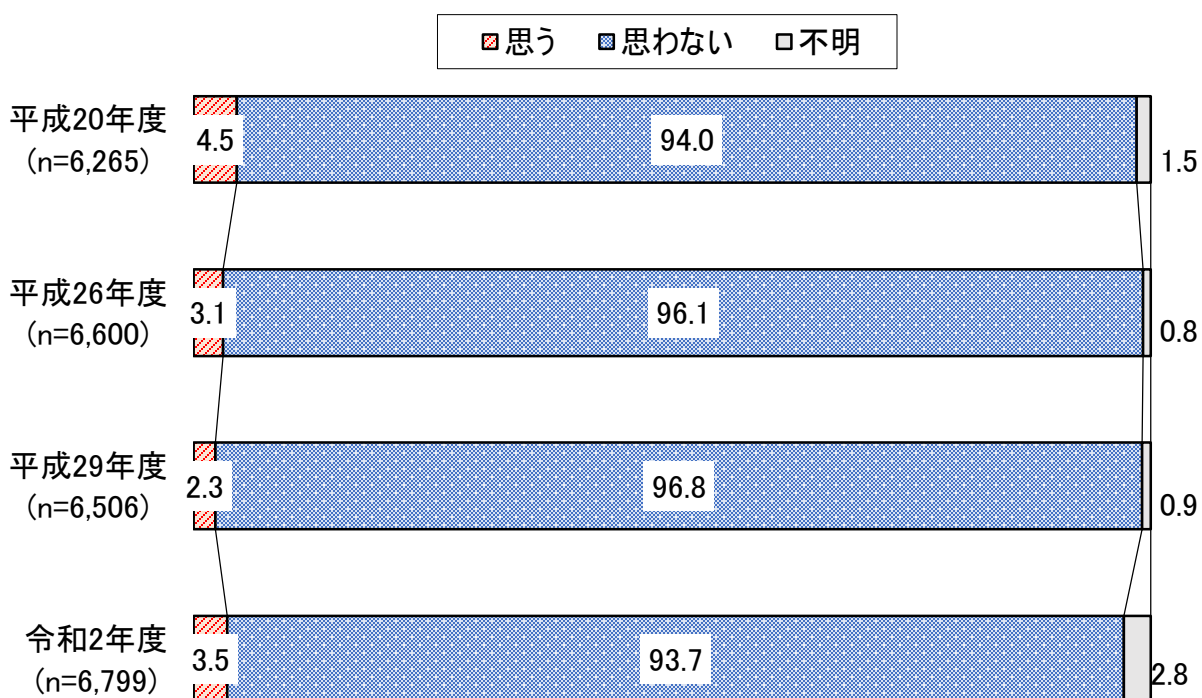
1. たばこを吸うことが「かっこいい」と思いますか



喫煙を「カッコいい」と思うか（経年比較）

- 経年で比較しても大きな変化はみられないが、減少傾向であった「思う」は前回（平成29年度）2.3%から3.5%と、1.2ポイント増加している。

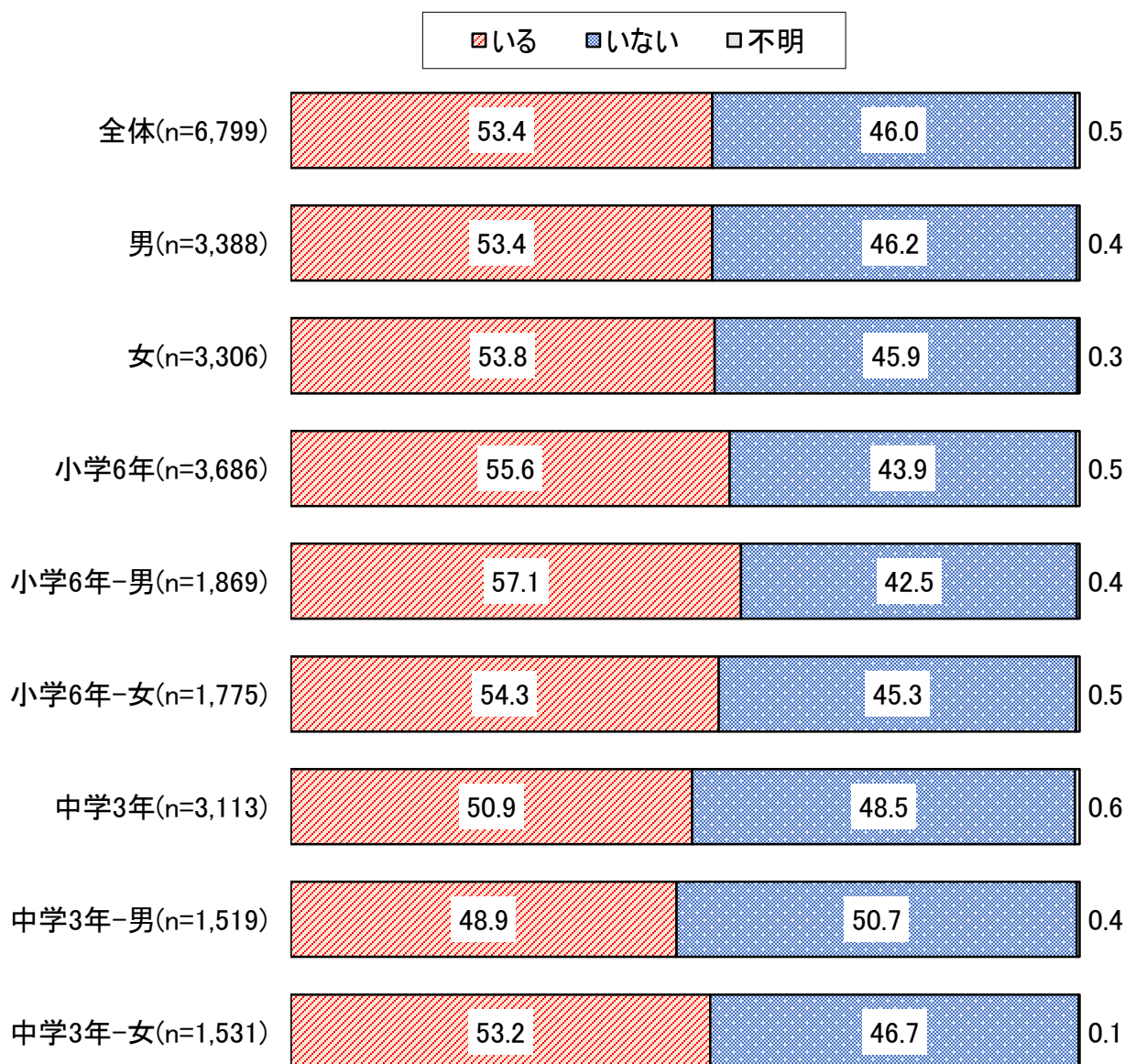
1. たばこを吸うことが「カッコいい」と思いますか



周囲の大人に喫煙者がいるか

- 周囲の大人の喫煙者は、「いる」が53.4%で過半数となり、「いない」は46.0%となっている。
- 男女別では大きな違いはみられないが、小学6年の男子で「いる」が57.1%とやや高い一方、中学3年の男子では「いない」が過半数となっている。

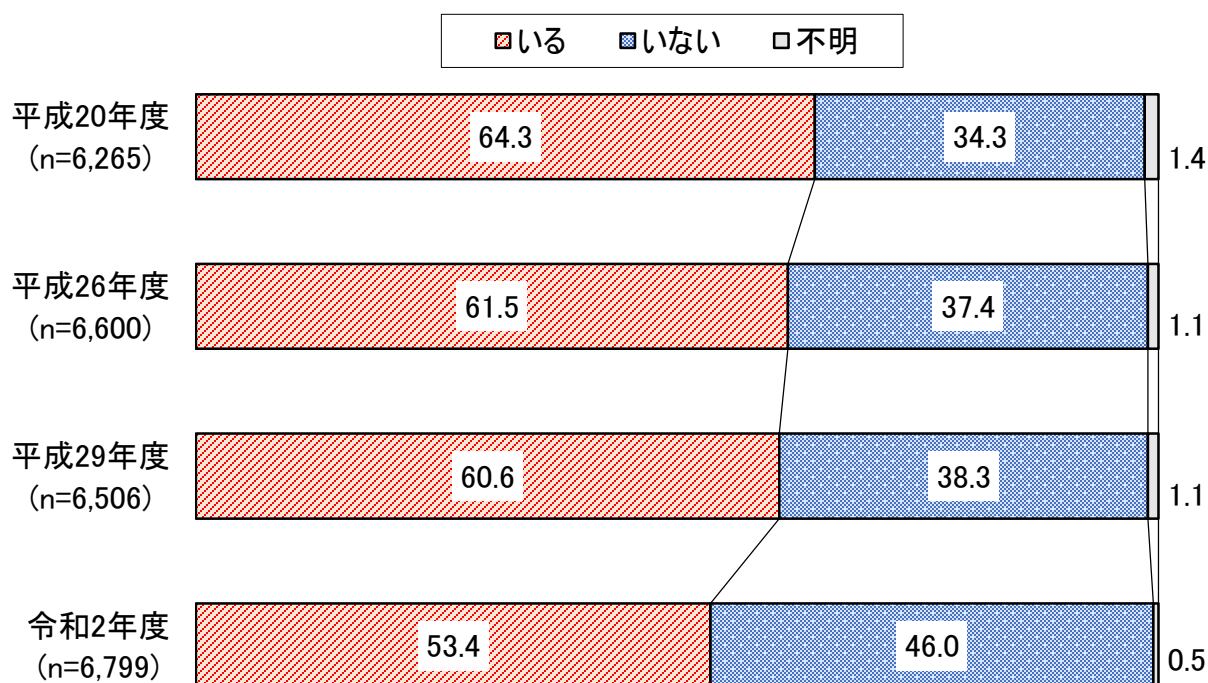
2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか



周囲の大人に喫煙者がいるか（経年比較）

- 平成20年度と比べ、令和2年度では「いる」が10.9ポイント下がっており、周囲に大人の喫煙者がいる割合は下がっているといえる。

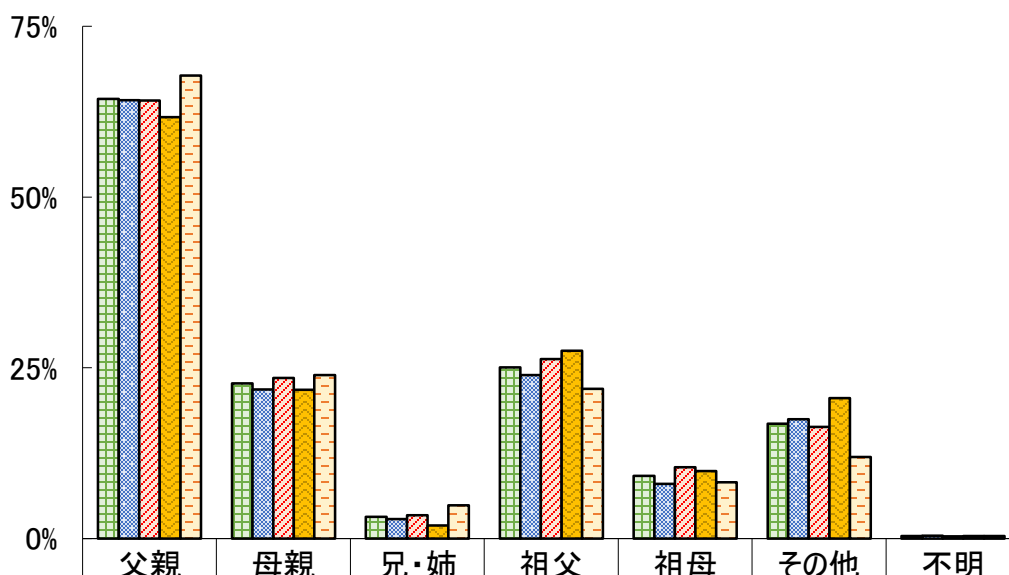
2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか



周囲の大人の喫煙者

- 周囲にいる大人の喫煙者については、全体で「父親」が64.4%と最も高く、次いで「祖父」25.1%、「母親」22.7%の順となっている。
- 学年別、男女別でも「父親」が高い。小学6年では「祖父」が2番目に高いが、中学3年では「母親」が2番目に高い。
- 「その他」の具体的な回答内容としては、「おじ/おじさん」、「いとこ」などがみられる。

2-1.[周囲の大人に喫煙者がいる児童・生徒のみ]それは誰ですか

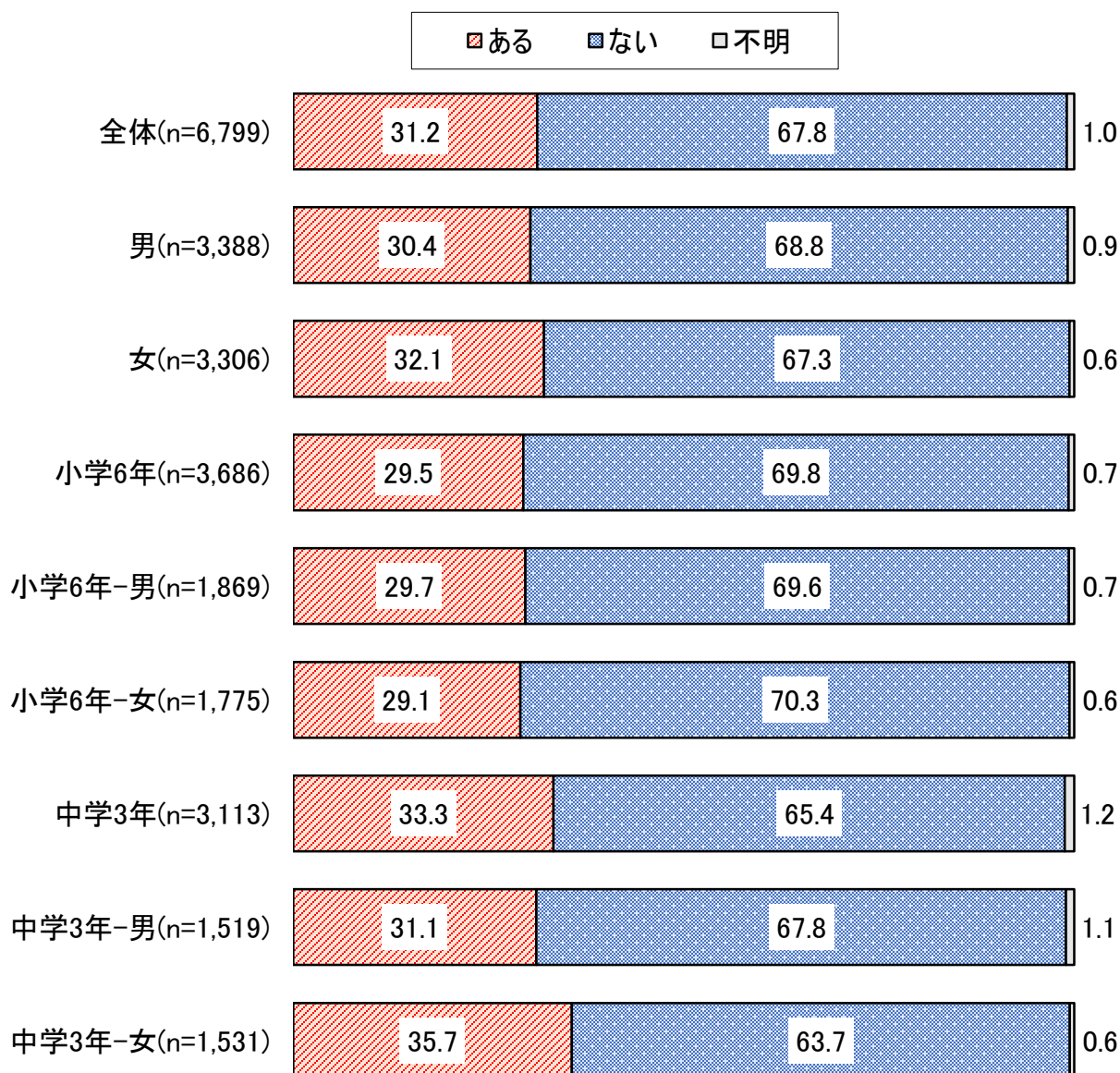


	父親	母親	兄・姉	祖父	祖母	その他	不明
全体(n=3,634)	64.4	22.7	3.2	25.1	9.2	16.8	0.4
男(n=1,810)	64.2	21.8	2.9	23.9	8.0	17.5	0.4
女(n=1,777)	64.2	23.5	3.4	26.3	10.5	16.4	0.3
小学6年(n=2,050)	61.7	21.8	1.9	27.5	9.9	20.6	0.4
中学3年(n=1,584)	67.8	23.9	4.9	21.9	8.3	11.9	0.4

たばこが近くにあるか

- たばこが近くにあるかについては、「ある」が31.2%に対し、「ない」が67.8%となっている。
- 学年別では中学3年、男女別では女子で「ある」の割合が全体と比べやや高い。

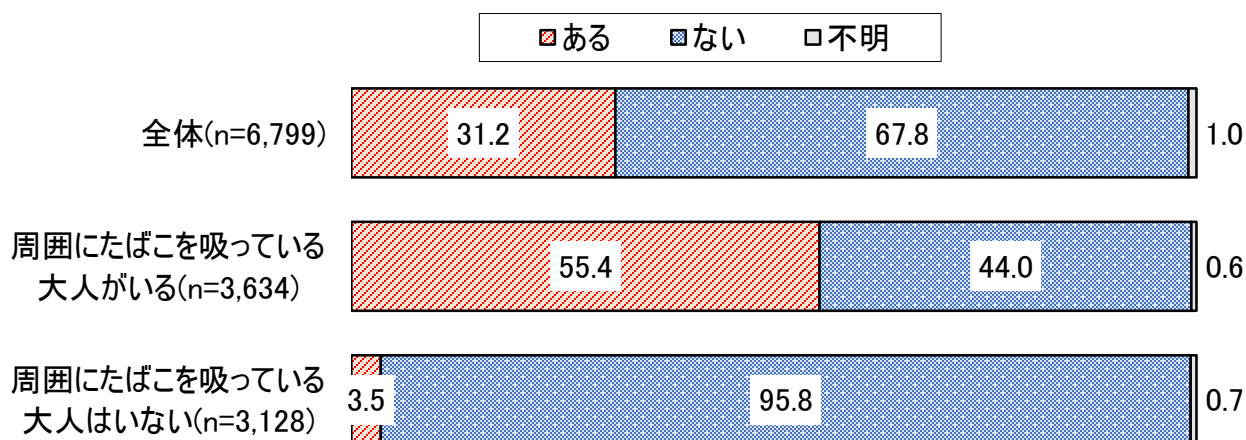
3.あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか



たばこが近くにあるか・周囲の大人の喫煙者との関係

- 周囲にたばこを吸っている大人がいる児童・生徒では、「ある」が55.4%と過半数を占める。一方、周囲にたばこを吸っている大人はいない児童・生徒では「ない」が95.8%を占め、「ある」が3.5%とわずかとなっている。

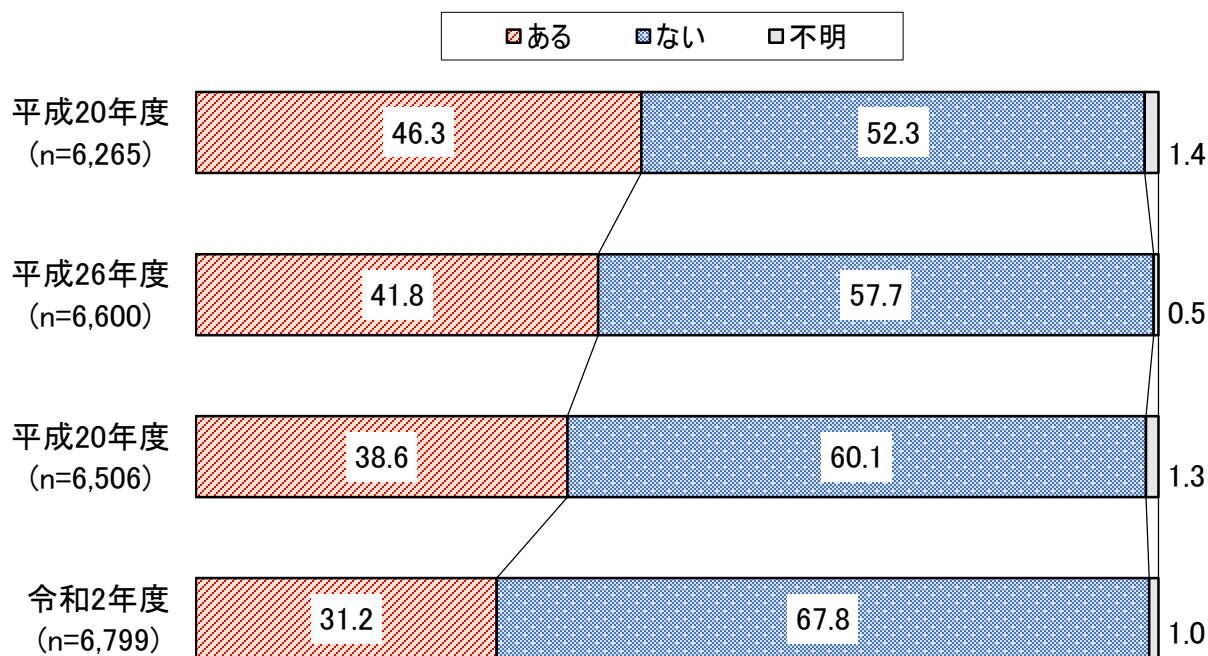
3.あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか



たばこが近くにあるか（経年比較）

- 経年で比較すると、平成20年度では「ある」が46.3%に対し、「ない」が52.3%と比較的拮抗していたのに対し、令和2年度は「ある」が15.1ポイント下がって31.2%となっており、変化がみられる。

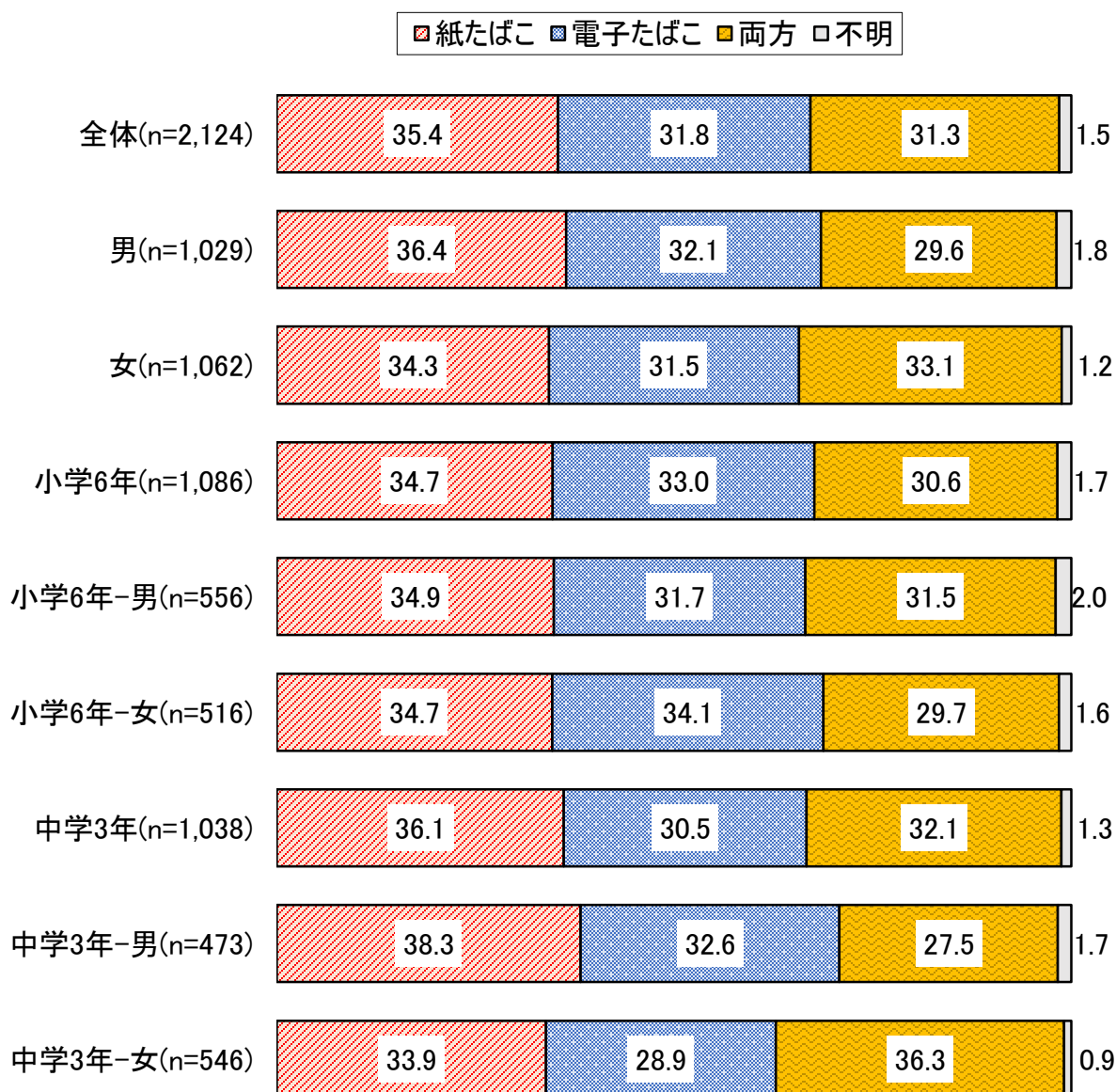
3.あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか



近くにあるたばこの種類

- 近くにあるたばこの種類は、「紙たばこ」が35.4%で最も高く、「電子たばこ」31.8%、「両方」31.3%が僅差で続く。
- 学年別、男女別でも、大きな違いはみられないが、中学3年の女子で、「両方」が36.3%と最も高くなっている。

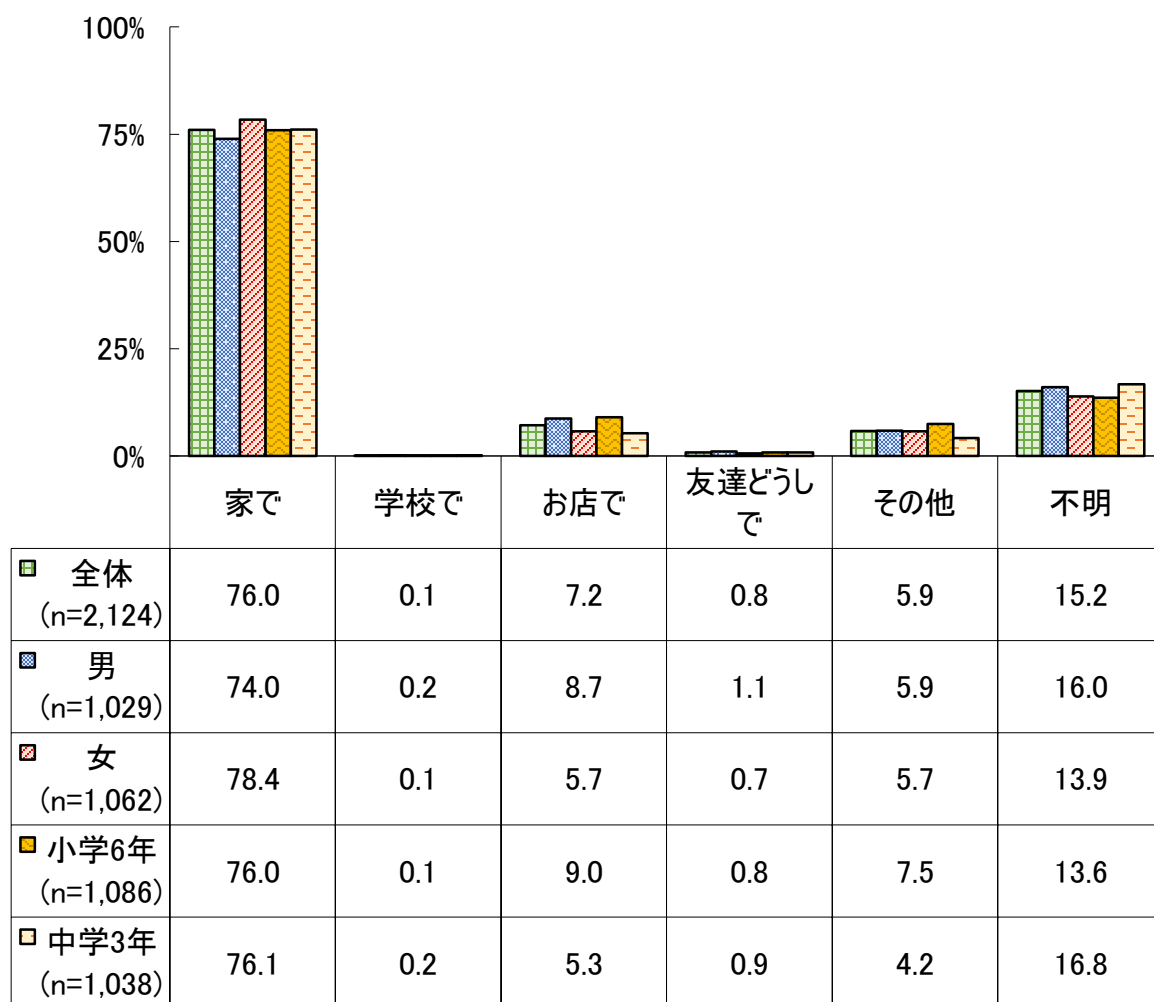
[たばこが近くにある児童・生徒のみ]3-1. それはどのたばこですか



たばこにどこで触れるか

- たばこが近くにある児童・生徒について、たばこに触れる場所をみると、全体では「家で」が76.0%と高く、2位以下は「不明」を除くといずれも1割未満となっている。
- 学年別、男女別でも全体と同様の傾向で、「家で」が3/4程度を占めている。
- 「その他」の具体的な内容としては、「祖父／祖母／祖父母／おじいちゃんの家」、「車の中」などの回答がみられる

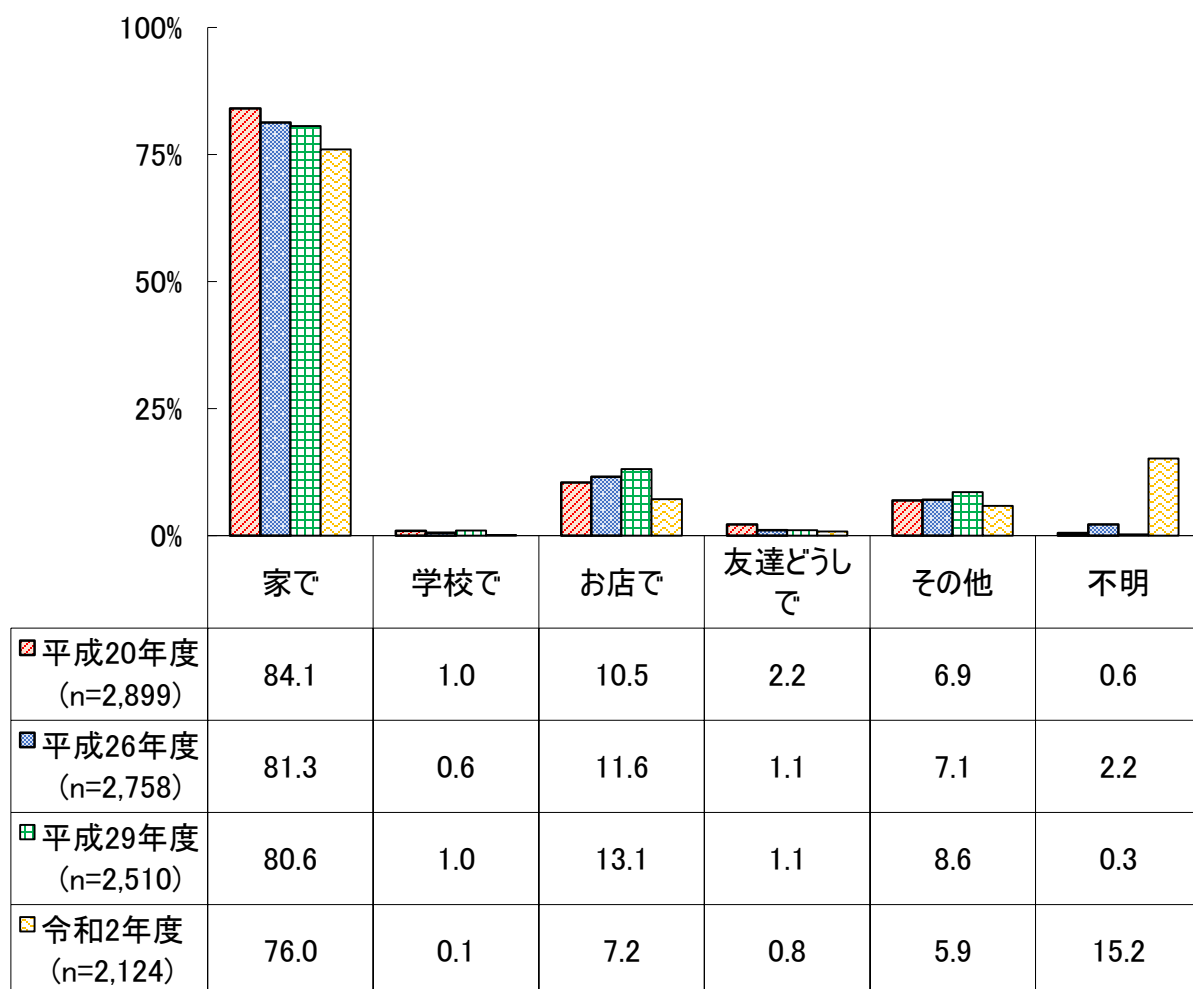
3-2.[たばこが近くにある児童・生徒のみ]どんな時に、たばこに触ることができますか



たばこにどこで触れるか（経年比較）

- たばこを触ることができる場所を経年で比較すると、どちらの年度でも「家で」が高くなっている。令和2年度ではいずれの選択肢についても割合が下がっているが、これは「不明」が多いことの影響も考えられる。

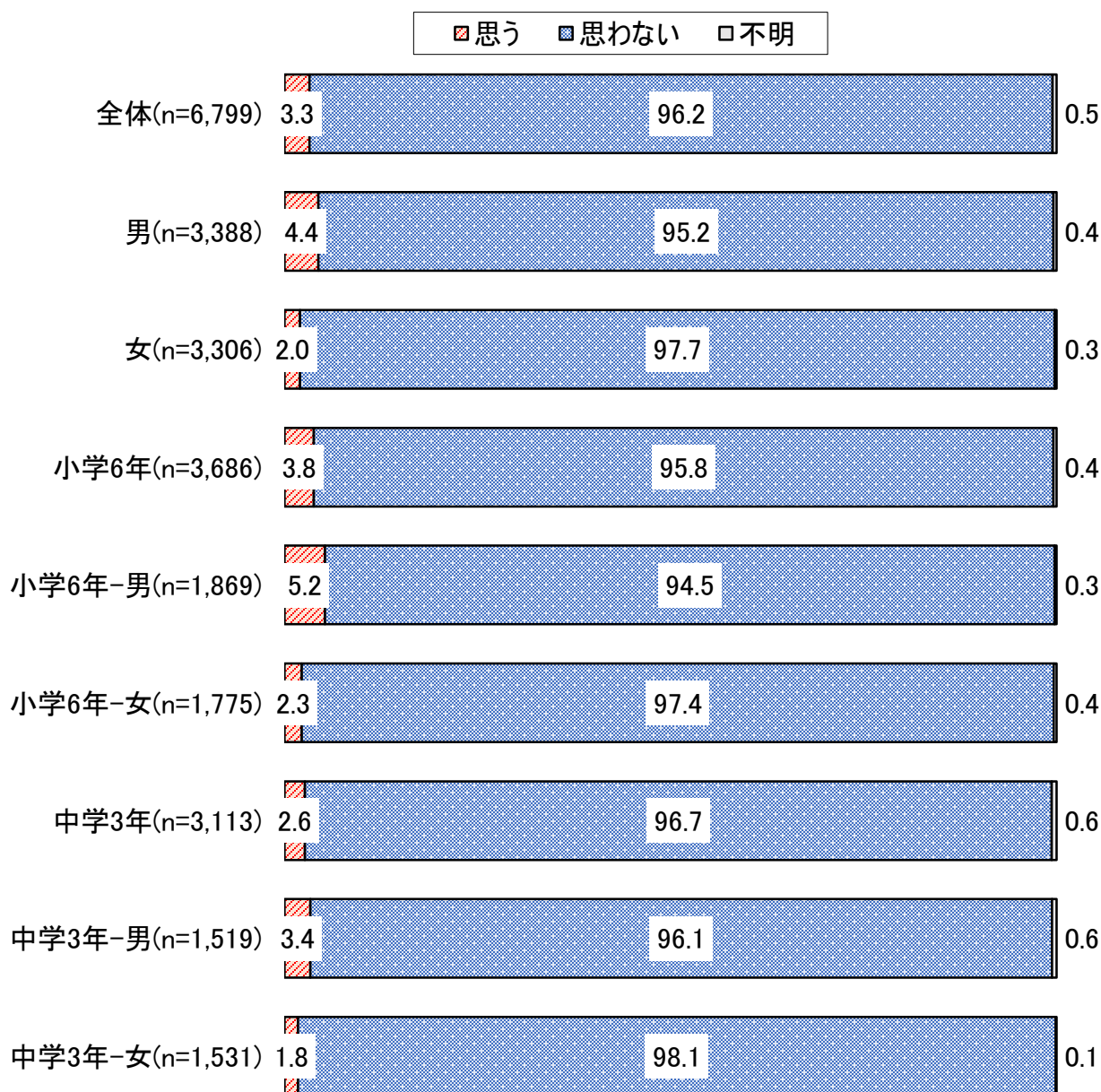
3-2.[たばこが近くにある児童・生徒のみ]どんな時に、たばこに触ることができますか



喫煙したいと思うか

- 喫煙したいと「思う」のは全体で3.3%とわずかで、喫煙したいと「思わない」が96.2%を占める。
- 学年別、男女別でも「思わない」が9割を超え高くなっている。小学6年の男子で「思う」が比較的に、5.2%となっている。

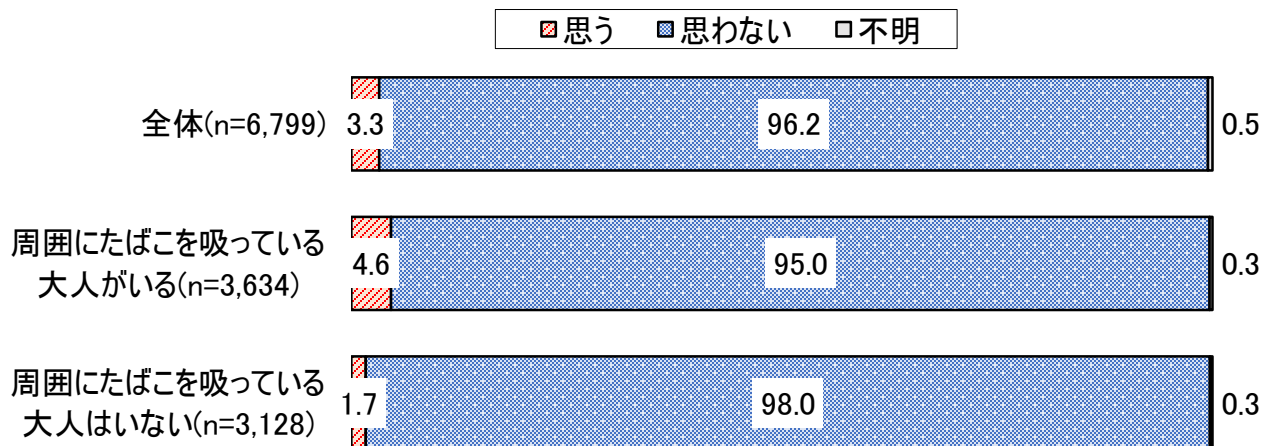
4. たばこを吸ってみたいと思いますか



喫煙したいと思うか・周囲の大人の喫煙者との関係

- 周囲にたばこを吸っている大人がいる児童・生徒では、「思う」が4.6%で、周囲にたばこを吸っている大人はいない児童・生徒と比べて高くなっている。

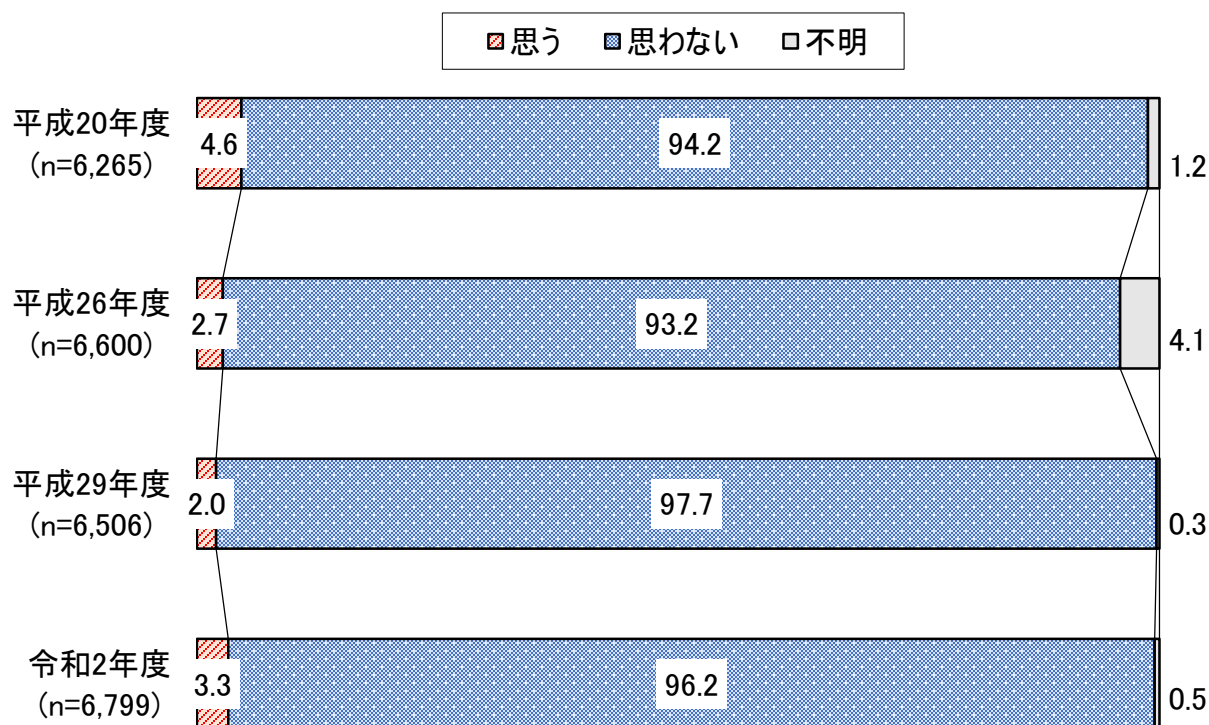
「4.たばこを吸ってみたいと思いますか」、「2.あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか」との関係



喫煙したいと思うか（経年比較）

- どの年度においても、喫煙したいと「思う」は5%未満となっている。

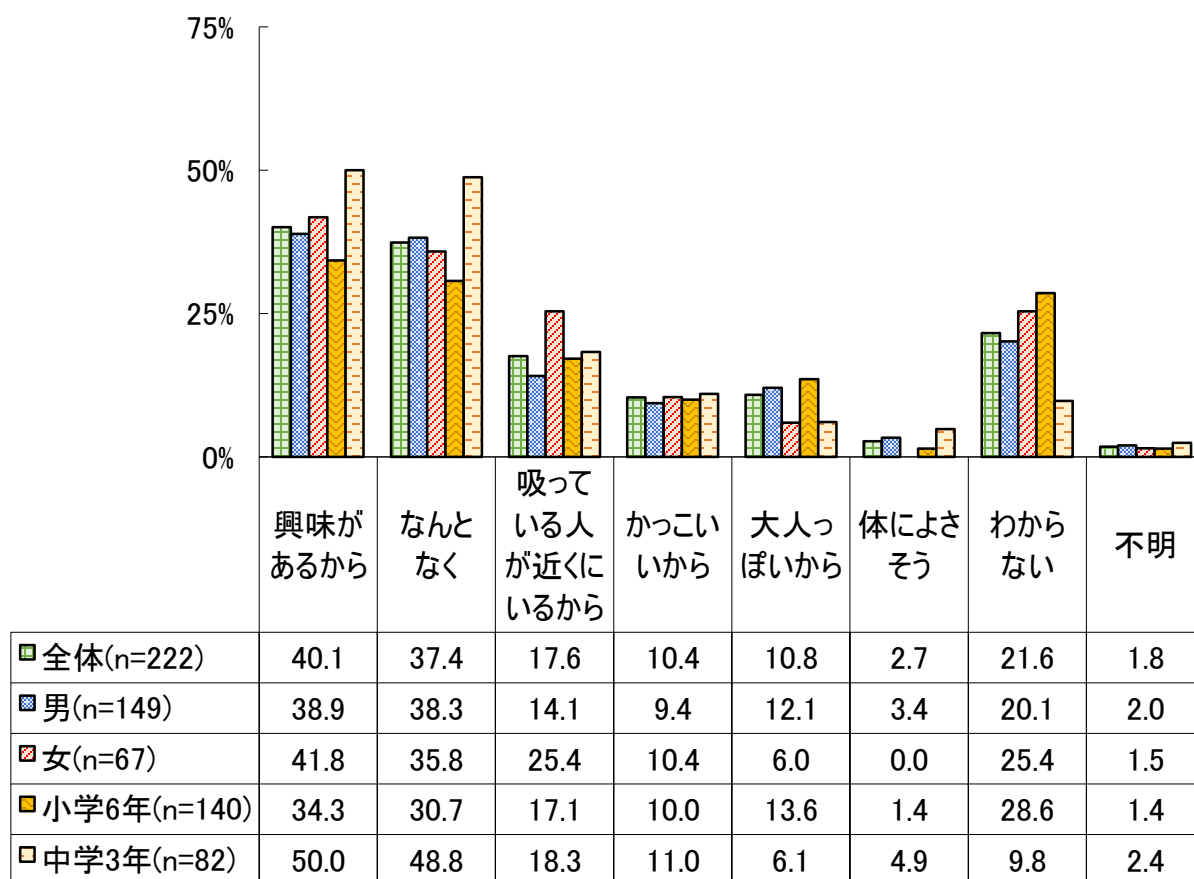
4.たばこを吸ってみたいと思いますか



喫煙してみたい理由

- 喫煙したいと思っている児童・生徒についてその理由をたずねたところ、全体では「興味があるから」が40.1%で最も高く、次いで「なんとなく」が37.4%、「わからない」が21.6%となっている。
- 男女別では女子で「吸っている人が近くにいるから」が25.4%と他の属性と比べて高い。学年別では中学3年で「興味があるから」、「なんとなく」が特に高い一方、小学6年では「わからない」や「大人っぽいから」が他の属性より高い。

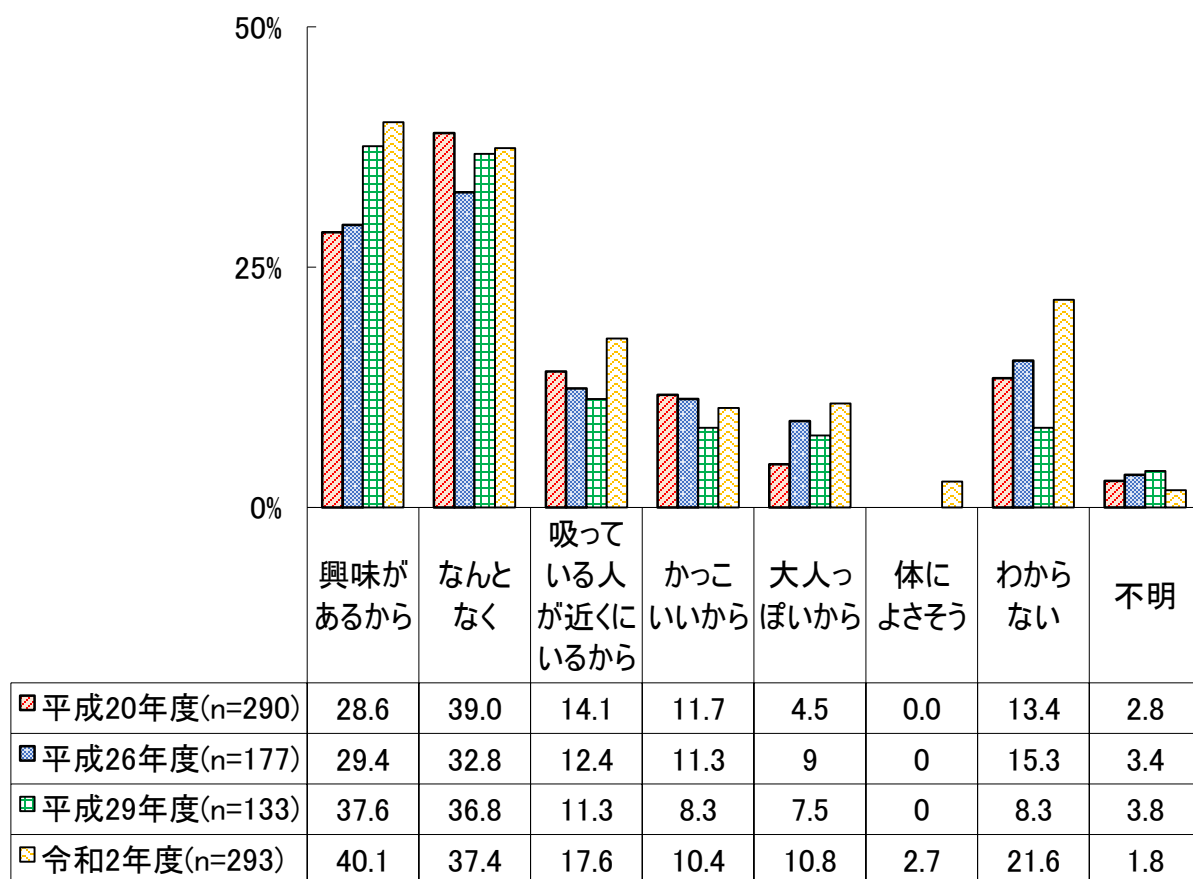
4-1.[たばこを吸ってみたい児童・生徒のみ]どうして吸ってみたいと思いますか



喫煙してみたい理由（経年比較）

- 平成20年度では喫煙してみたい理由のトップは「なんとなく」であったが、令和2年度では「興味があるから」が11.5ポイント増加し40.1%で最も高くなっている。「わからない」や「大人っぽいから」についても平成20年度と比べ、5ポイント以上の増加となっている。

4-1.[たばこを吸ってみたい児童・生徒のみ]どうして吸ってみたいと思いますか

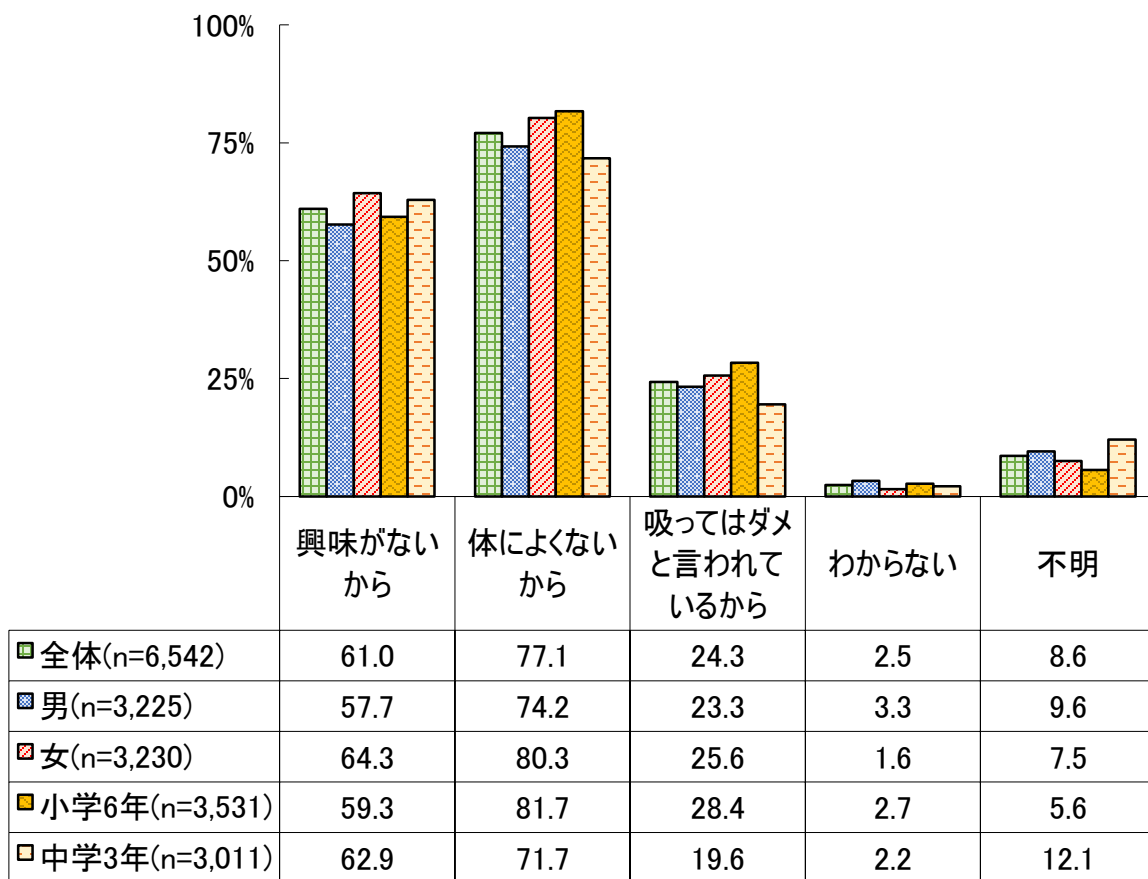


※選択肢「体によさそう」は令和2年度から追加

喫煙したくない理由

- 喫煙したくないと思っている児童・生徒が喫煙したくないと考える理由は、「体によくないから」が77.1%で最も高く、「興味がないから」も61.0%で6割を超える。
- 男女別、学年別でもこの2つが高くなっている。女子と小学6年では「体によくないから」が8割を超え特に高い。

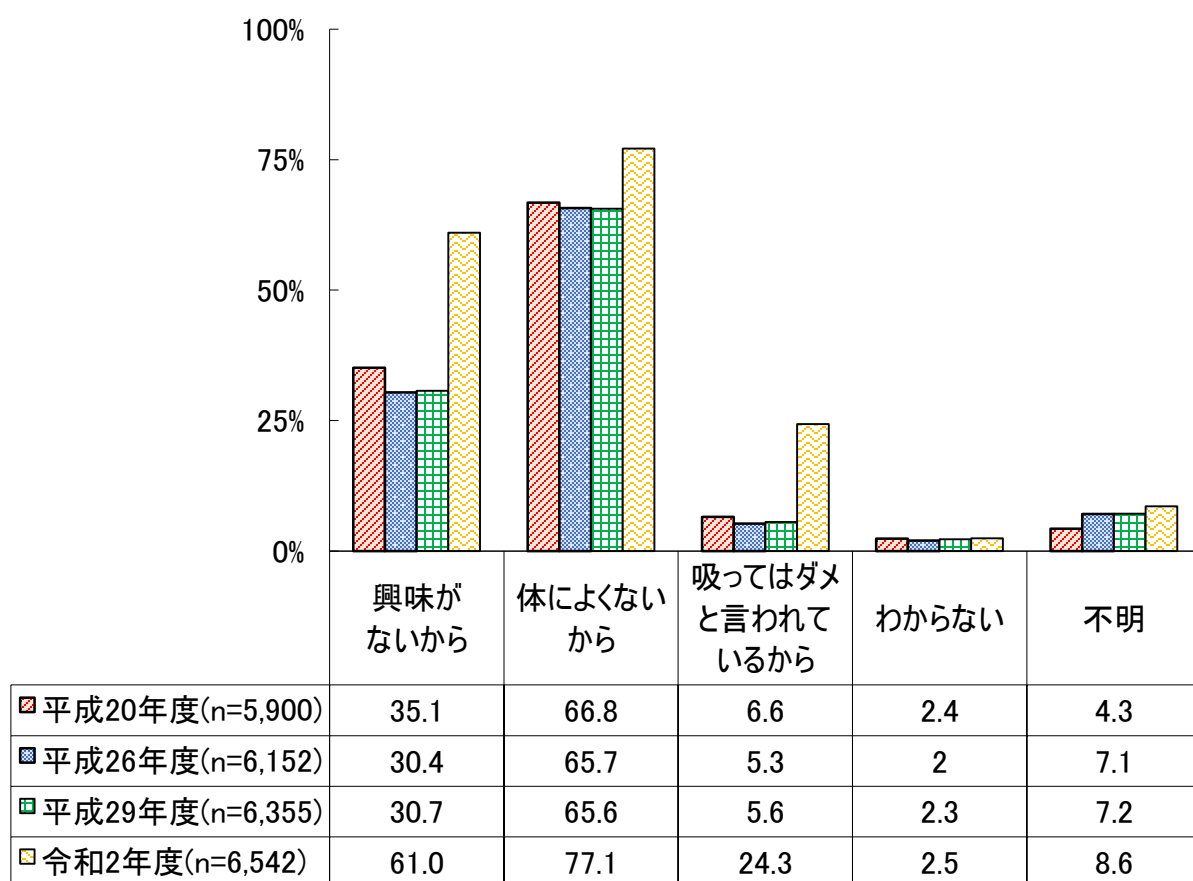
4-2.[たばこを吸ってみたいくない児童・生徒のみ]どうして吸いたくないと思いますか



喫煙したくない理由（経年比較）

- 喫煙したくない理由については、平成20年度、令和2年度で順位に変化はみられないものの、「興味がないから」が35.1%から61.0%と25.9ポイント増加、「吸ってはダメとされているから」が6.6%から24.3%と17.7ポイント増加しており、大きな変化となっている。

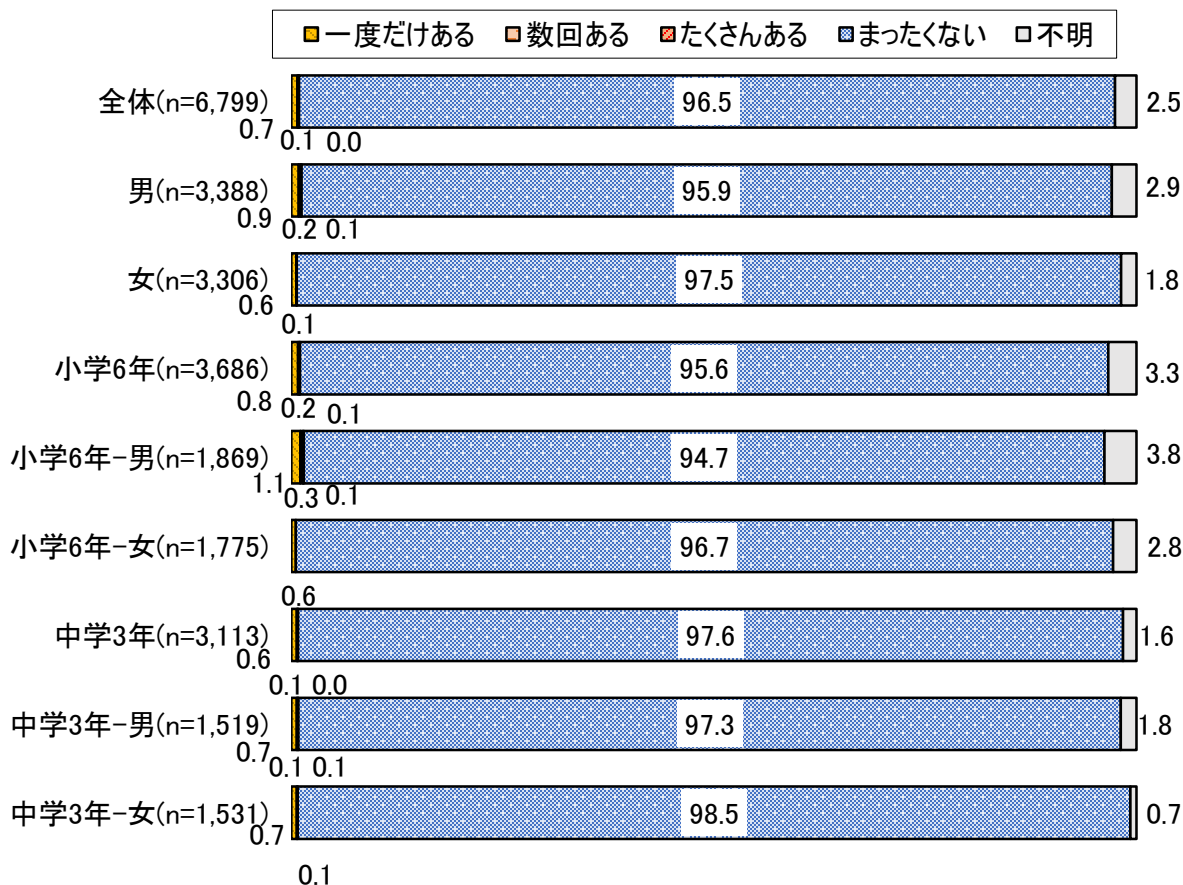
4-2.[たばこを吸ってみたいくない児童・生徒のみ]どうして吸いたくないと思いますか



喫煙の経験

- 喫煙の経験について、全体では「まったくない」が96.5%を占め高くなっている。「一度だけある」、「数回ある」、「たくさんある」を合わせた“喫煙経験がある”割合は0.8%とわずかである。
- 学年別、男女別でも「まったくない」が9割を超え高くなっている。

5. たばこを吸ったことがありますか

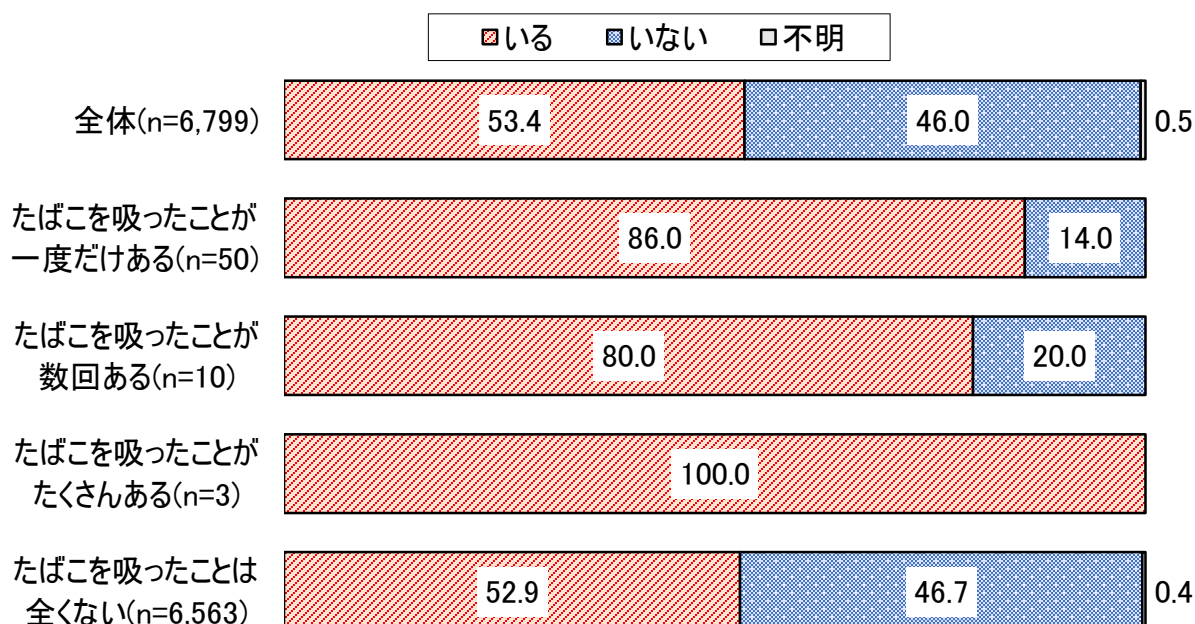


		合計	5. たばこを吸ったことがありますか(実数・人)				
			一度だけ ある	数回ある	たくさん ある	まったく ない	不明
全体		6,799	50	10	3	6,563	173
学年・性別	男	3,388	30	8	3	3,248	99
	女	3,306	20	2	0	3,224	60
	小学6年	3,686	30	6	2	3,525	123
	小学6年-男	1,869	20	6	2	1,770	71
	小学6年-女	1,775	10	0	0	1,716	49
	中学3年	3,113	20	4	1	3,038	50
	中学3年-男	1,519	10	2	1	1,478	28
	中学3年-女	1,531	10	2	0	1,508	11

喫煙の経験・周囲の大人の喫煙者との関係

- “喫煙経験がある”児童・生徒では周囲に大人の喫煙者が「いる」の割合が8割以上を占め高い。一方、たばこを吸ったことは全くない児童・生徒では周囲に大人の喫煙者が「いる」のは52.9%となっている。

「5. たばこを吸ったことがありますか」、「2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか」との関係

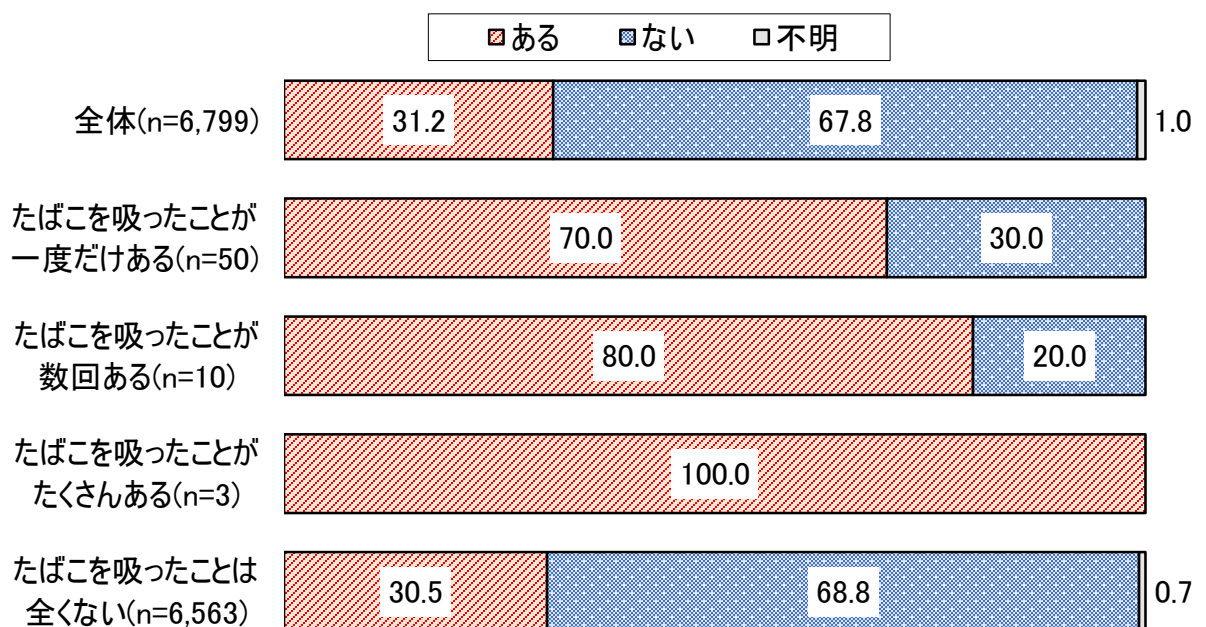


		合計	2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか(実数・人)		
			いる	いない	不明
全体		6,799	3,634	3,128	37
5. たばこを吸ったことがありますか	一度だけある	50	43	7	0
	数回ある	10	8	2	0
	たくさんある	3	3	0	0
	まったくない	6,563	3,474	3,066	23

喫煙の経験・たばこが近くにあるかとの関係

- 喫煙の経験別にたばこが近くにあるかをみると、“喫煙経験がある”児童・生徒ほど、「ある」の割合が高い。一方、たばこを吸ったことが全くない児童・生徒では「ない」が68.8%と高くなっている。

「5. たばこを吸ったことがありますか」、「3.あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか」との関係

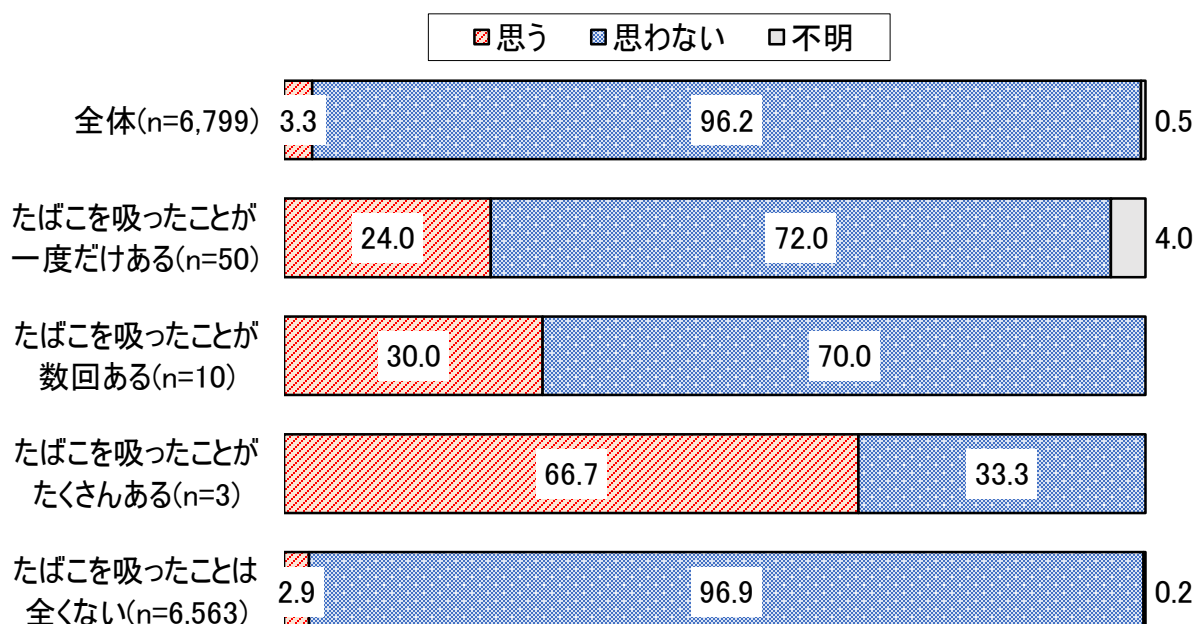


		合計	3. あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか(実数・人)		
			ある	ない	不明
全体		6,799	2,124	4,610	65
5. たばこを吸ったことがありますか	一度だけある	50	35	15	0
	数回ある	10	8	2	0
	たくさんある	3	3	0	0
	まったくない	6,563	2,003	4,513	47

喫煙の経験・喫煙したいと思うかとの関係

- 喫煙の経験別に喫煙したいと思うかをみると、“喫煙経験がある”児童・生徒ほど、「思う」の割合が高い。一方、たばこを吸ったことが全くない児童・生徒では「思わない」が96.9%と高くなっている。

「5. たばこを吸ったことがありますか」、「4. たばこを吸ってみたいと思いますか」との関係

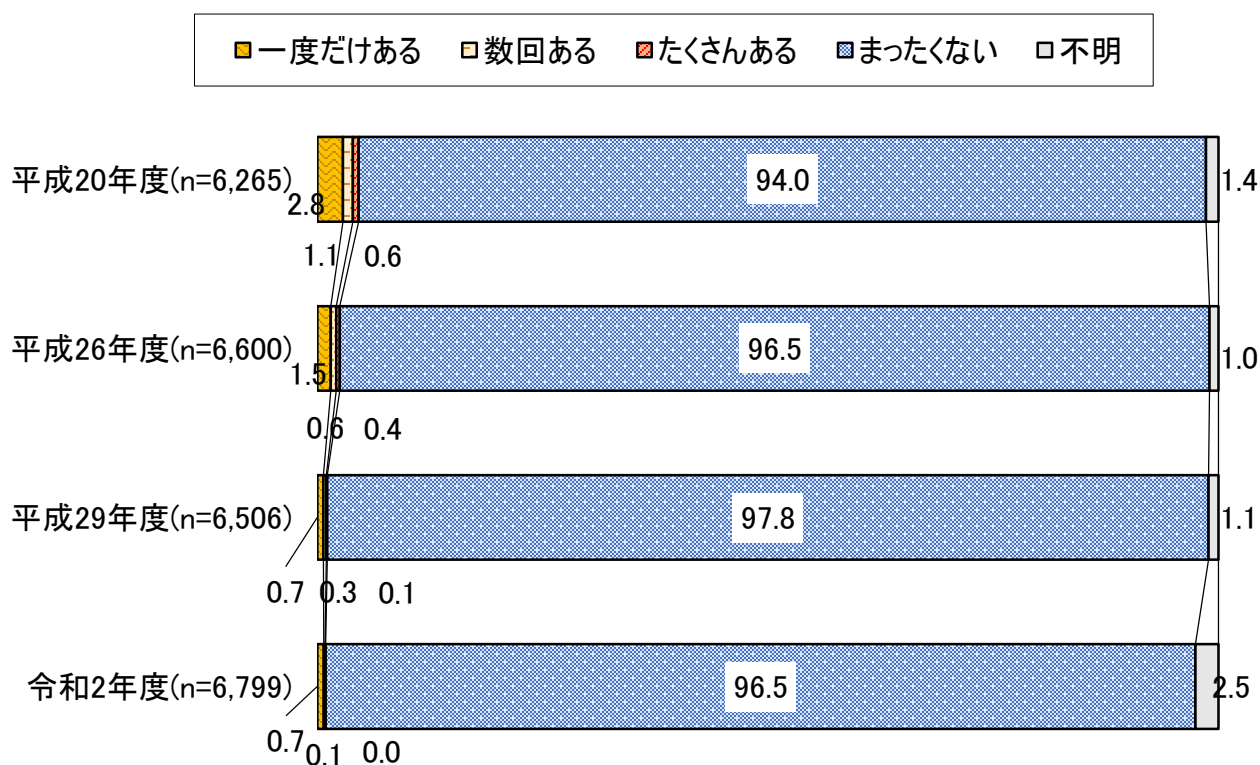


	合計	4. たばこを吸ってみたいと思いますか(実数・人)		
		思う	思わない	不明
全体	6,799	222	6,542	35
5. たばこを吸ったことがありますか	一度だけある	12	36	2
	数回ある	3	7	0
	たくさんある	2	1	0
	まったくない	190	6,358	15

喫煙の経験（経年比較）

- 喫煙の経験について、平成20年度では“ある”のが4.5%であるのに対し、令和2年度では0.8%となっている。特に、「一度だけある」が平成20年度では2.8%だったが令和2年度は0.7%となっており、2.1ポイント減少している。

5. たばこを吸ったことがありますか

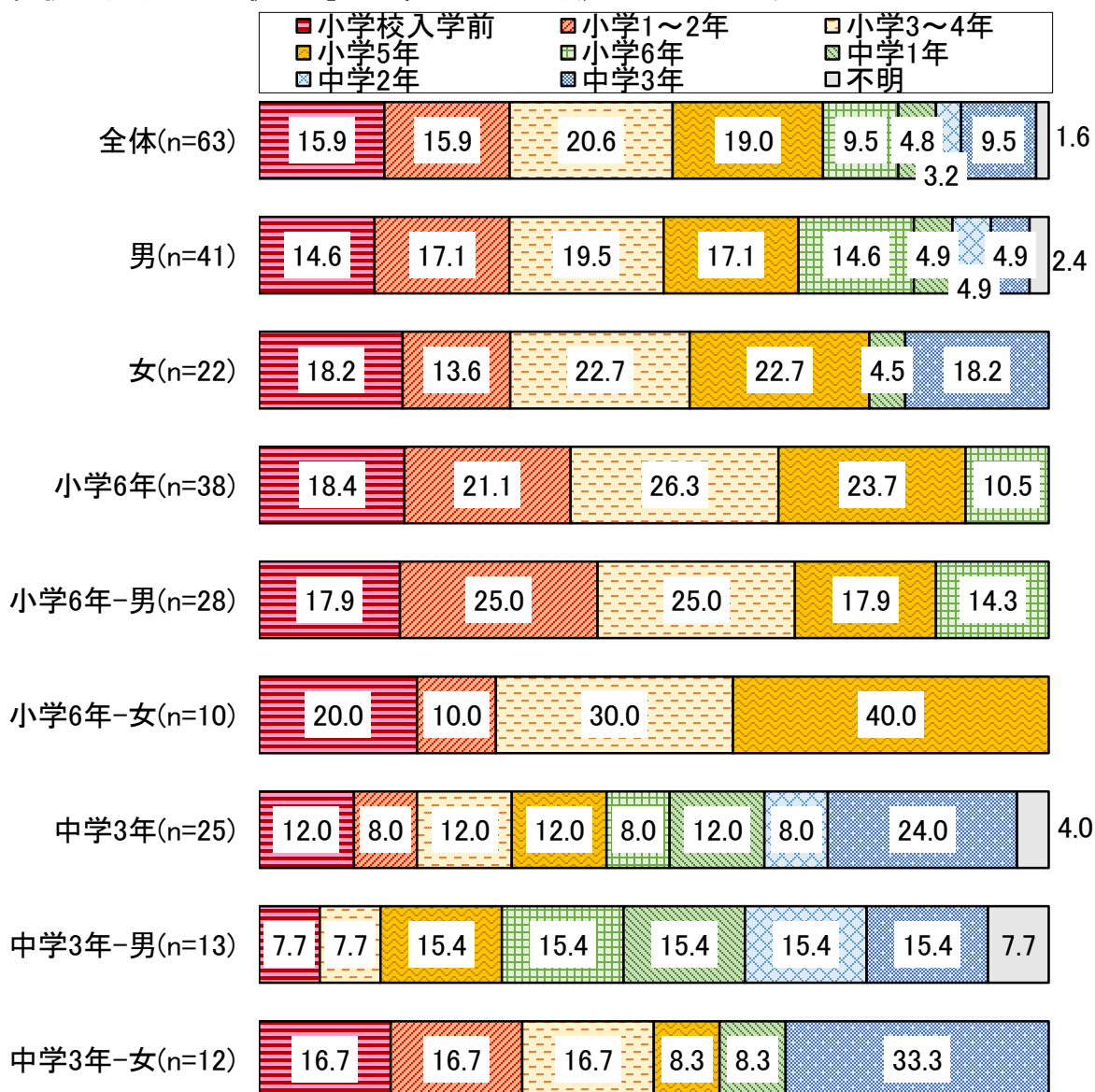


	合計	5. たばこを吸ったことがありますか				
		一度だけ ある	数回ある	たくさん ある	まったく ない	不明
平成20年度	6265	178	69	40	5892	86
	100.0	2.8	1.1	0.6	94.0	1.4
平成26年度	6600	100	40	24	6369	67
	100.0	1.5	0.6	0.4	96.5	1.0
平成29年度	6506	48	20	8	6360	70
	100.0	0.7	0.3	0.1	97.8	1.1
令和2年度	6799	50	10	3	6563	173
	100.0	0.7	0.1	0.0	96.5	2.5

初めての喫煙時期

- 初めての喫煙時期は、全体では「小学3～4年」が20.6%で最も高く、次いで「小学5年」19.0%、「小学校入学前」と「小学1～2年」がともに15.9%と続いている。
- 学年別では、回答数が少ないが、中学3年で「中学3年」が24.0%と高い。

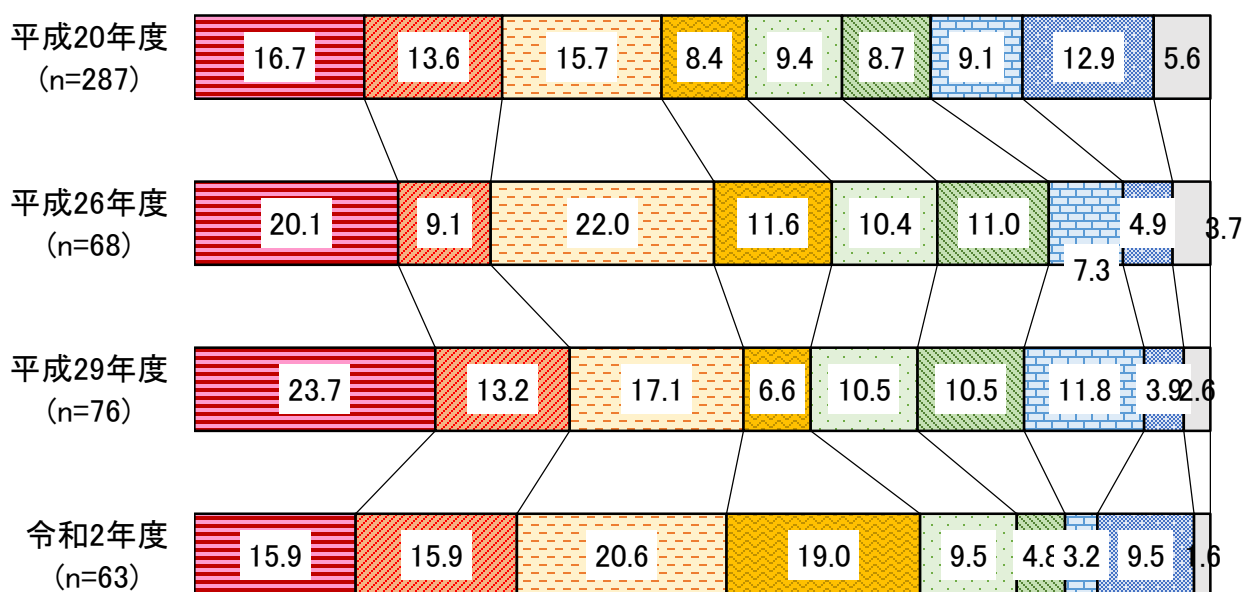
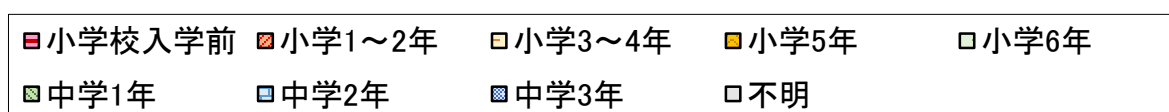
5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] ア. 初めてたばこを吸ったのはいつですか



初めての喫煙時期（経年比較）

- 初めての喫煙時期については、平成20年度から令和2年度にかけて「小学5年」が10.6ポイント、「小学3～4年」が4.9ポイント増加している一方、「中学1年」は3.9ポイント、「中学2年」は5.9ポイント、「中学3年」は3.4ポイント減少している。

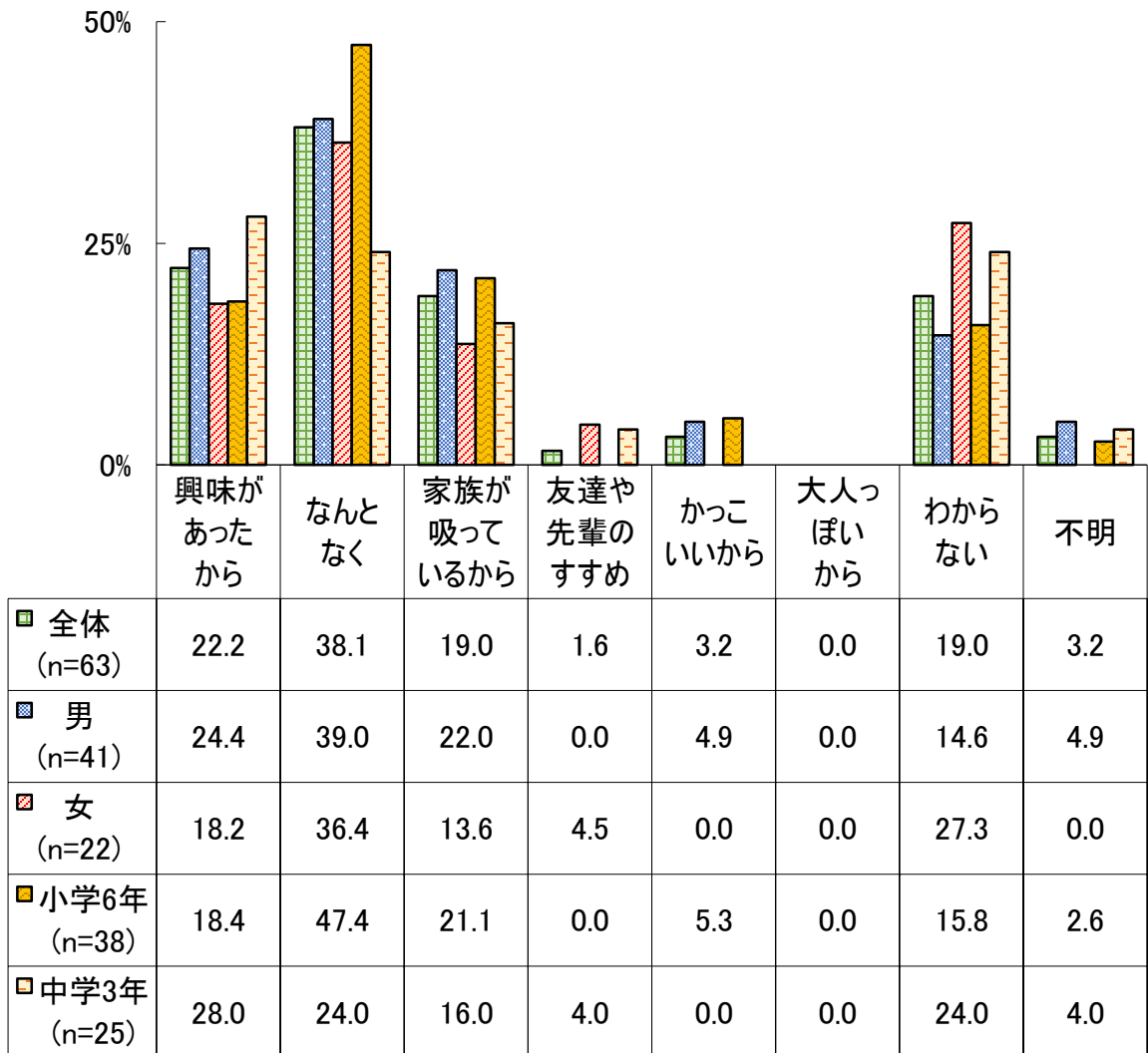
5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] ア. 初めてたばこを吸ったのはいつですか



喫煙した理由

- 喫煙経験のある児童・生徒が喫煙した理由は、「なんとなく」が38.1%で最も高く、次いで「興味があったから」が22.2%、「わからない」、「家族が吸っているから」がそれぞれ19.0%となっている。
- 小学6年で「なんとなく」が47.4%と特に高い。

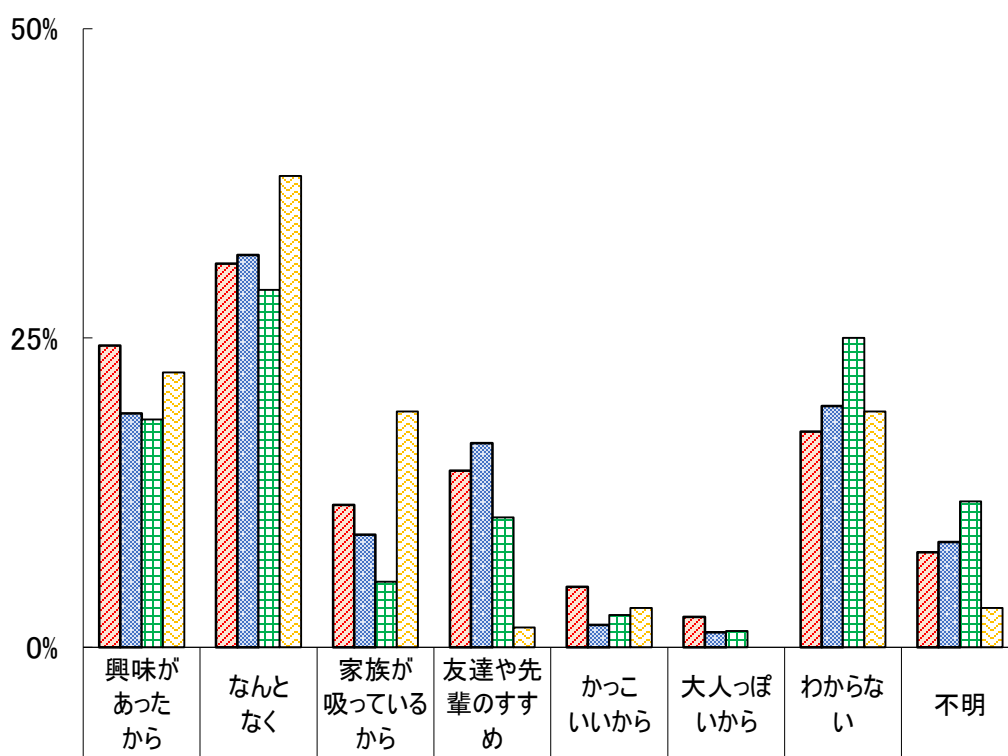
5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] イ. たばこを吸ってみようと思ったのはなぜですか



喫煙した理由（経年比較）

- 喫煙した理由について、平成20年度と令和2年度を比較すると、「なんとなく」は7.1ポイント、「家族が吸っているから」が7.5ポイント増加している一方、「友達や先輩のすすめ」は12.7ポイント減少している。

5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] イ. たばこを吸ってみようと思ったのはなぜですか

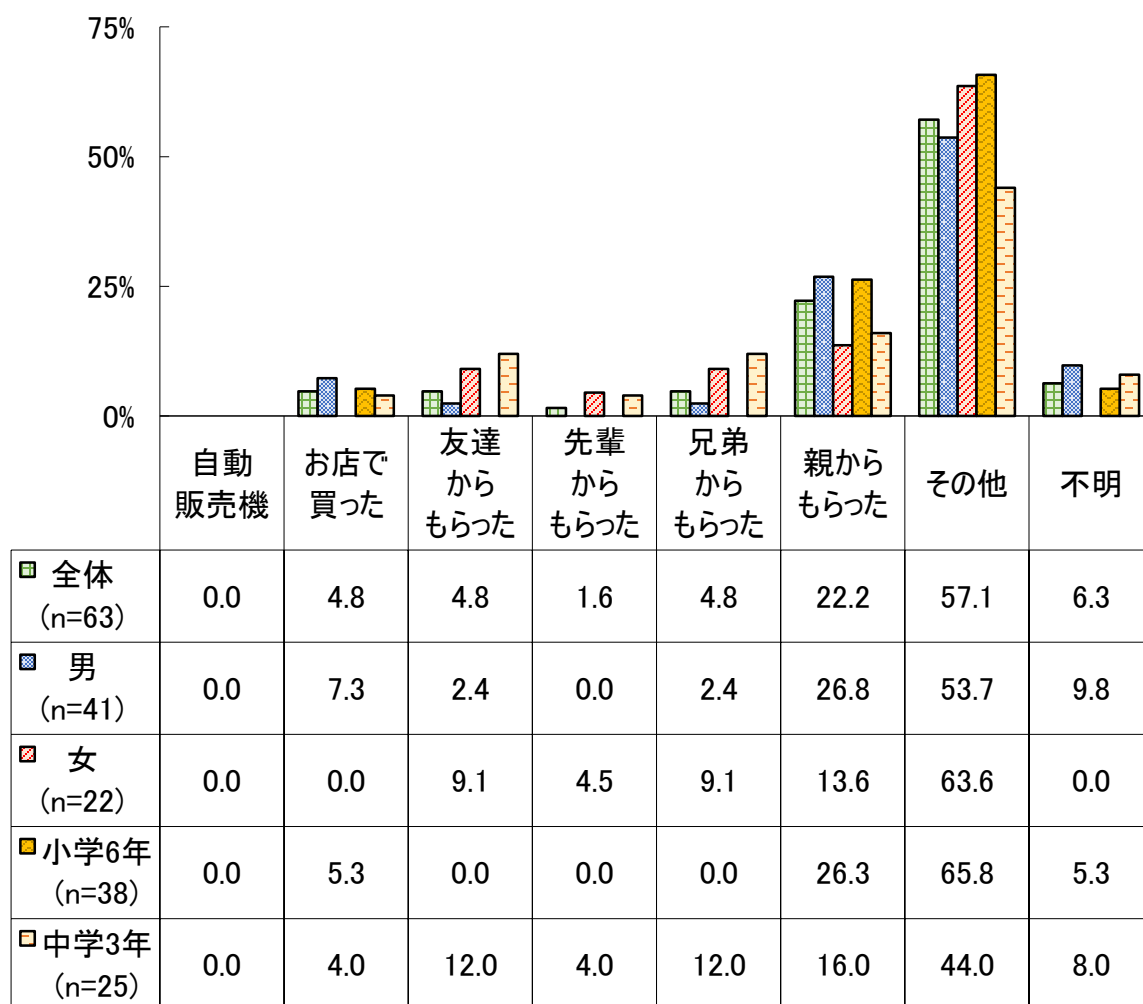


■ 平成20年度(n=287)	24.4	31.0	11.5	14.3	4.9	2.4	17.4	7.7
■ 平成26年度(n=164)	18.9	31.7	9.1	16.5	1.8	1.2	19.5	8.5
■ 平成29年度(n=76)	18.4	28.9	5.3	10.5	2.6	1.3	25.0	11.8
■ 令和2年度(n=63)	22.2	38.1	19.0	1.6	3.2	0.0	19.0	3.2

たばこの入手方法

- たばこの入手方法は、「その他」が57.1%で過半数を超えており、次いで「親からもらった」が22.2%となっている。
- 学年別、男女別でも傾向に大きな違いはみられない。
- 「その他」の具体的な内容としては、「家にあった」、「おいてあった」などの回答がみられる。

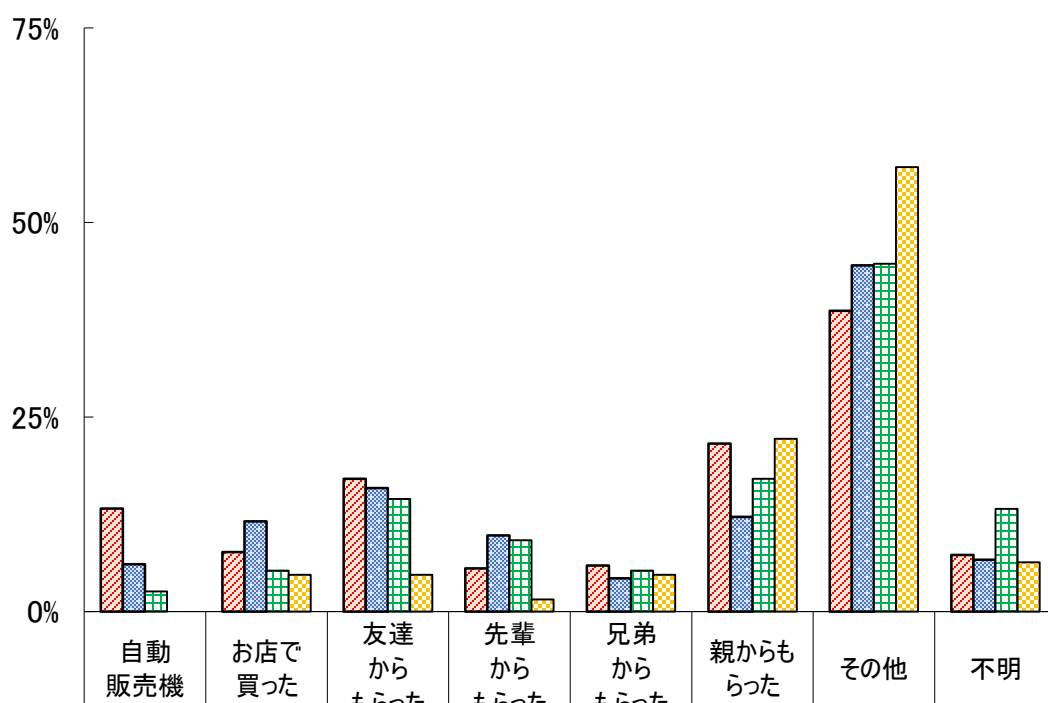
5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] ウたばこはどのように手に入れたのですか



たばこの入手方法（経年比較）

- 経年で比較すると、「その他」が18.4ポイント増加している一方、「自動販売機」は13.2ポイント、「友達からもらった」は12.3ポイント減少している。

5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] ウたばこはどのように手に入れたのですか

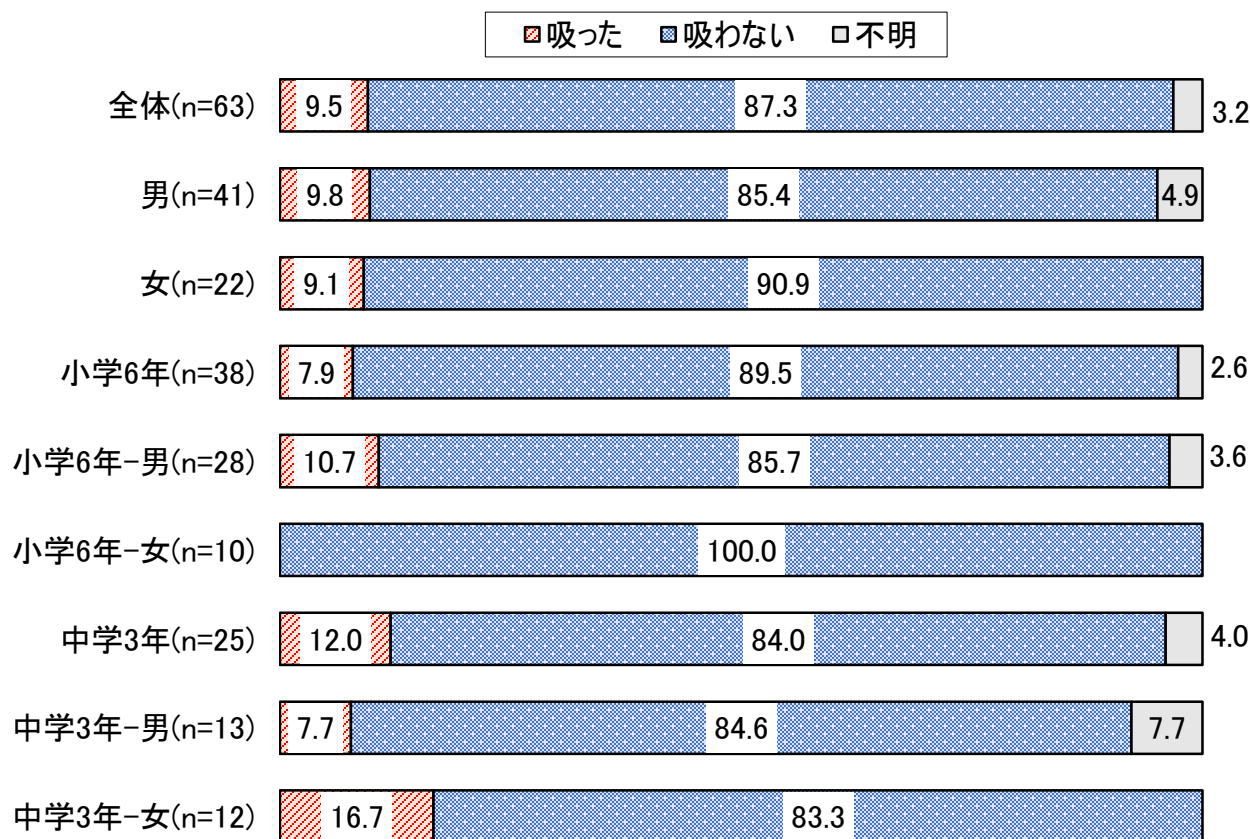


	自動販売機	お店で買った	友達からもらった	先輩からもらった	兄弟からもらった	親からもらった	その他	不明
平成20年度(n=287)	13.2	7.7	17.1	5.6	5.9	21.6	38.7	7.3
平成26年度(n=164)	6.1	11.6	15.9	9.8	4.3	12.2	44.5	6.7
平成29年度(n=76)	2.6	5.3	14.5	9.2	5.3	17.1	44.7	13.2
令和2年度(n=63)	0.0	4.8	4.8	1.6	4.8	22.2	57.1	6.3

最近1ヶ月の喫煙

- 喫煙経験のある児童・生徒の最近1ヶ月の喫煙は、「吸わない」が87.3%と高く、「吸った」のは9.5%で1割未満となっている。
- 学年別では、回答数が少ないが、中学3年で「吸った」が12.0%と小学6年と比べてやや高くなっている。

5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] Ⅰ.最近1ヶ月の間にたばこを吸いましたか

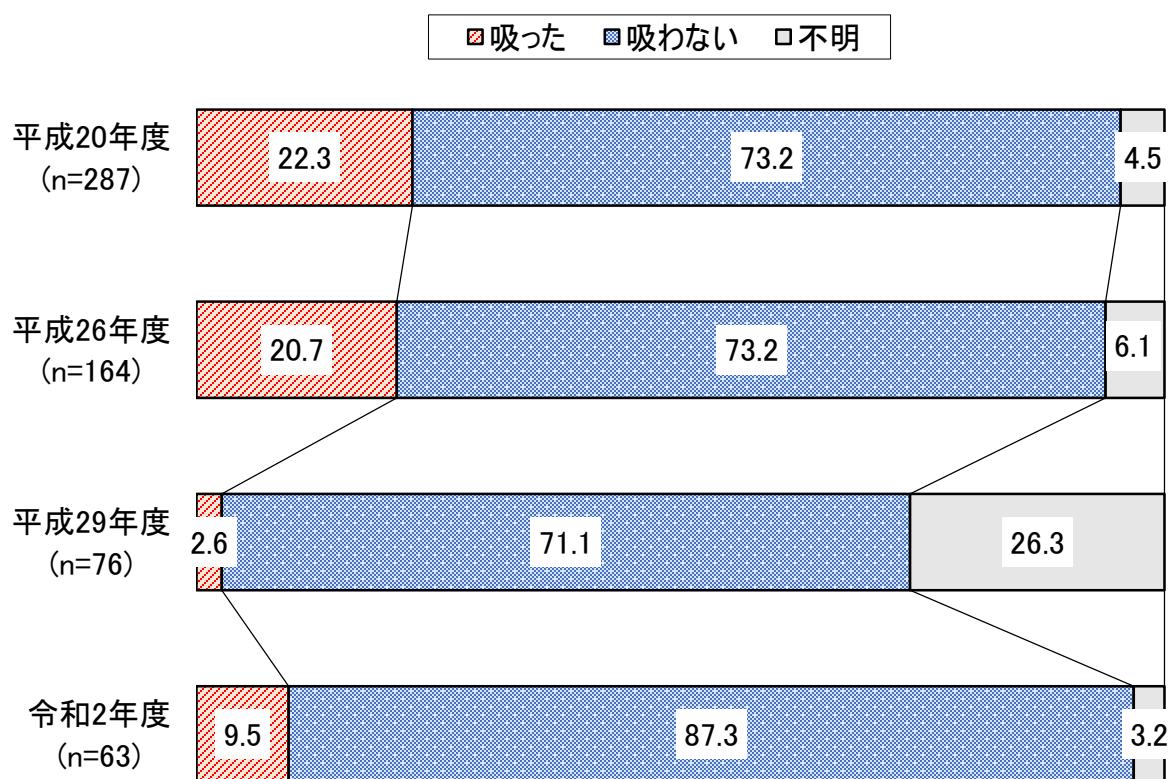


学年・性別	合計	5_エ.最近1ヶ月の間にたばこを吸いましたか(実数・人)			
		吸った	吸わない	不明	非該当
全体	63	6	55	2	6,736
男	41	4	35	2	3,347
女	22	2	20	0	3,284
小学6年	38	3	34	1	3,648
小学6年-男	28	3	24	1	1,841
小学6年-女	10	0	10	0	1,765
中学3年	25	3	21	1	3,088
中学3年-男	13	1	11	1	1,506
中学3年-女	12	2	10	0	1,519

最近1ヶ月の喫煙（経年比較）

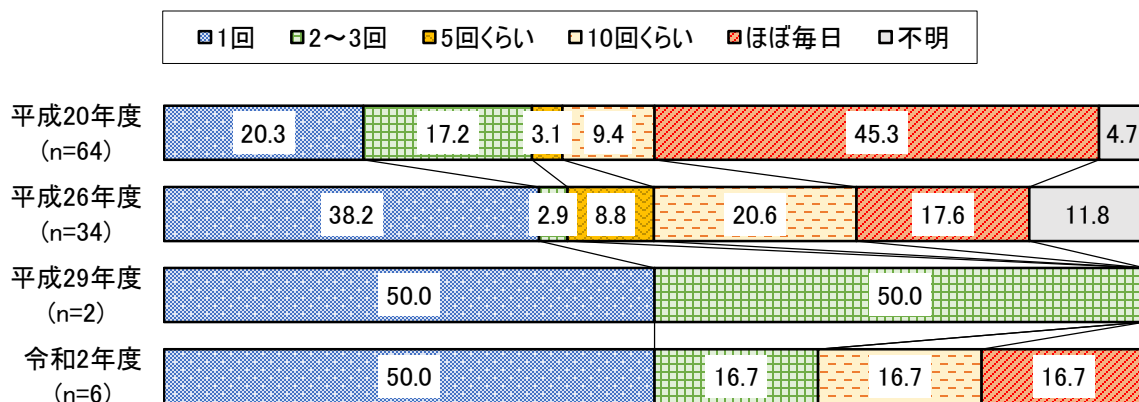
- 平成20年度と比べると、令和2年度では「吸った」が22.3%から9.5%と12.8ポイント減少しており、最近1ヶ月で喫煙した割合は下がっている。

5. [喫煙経験のある児童・生徒のみ] Ⅰ.最近1ヶ月の間にたばこを吸いましたか



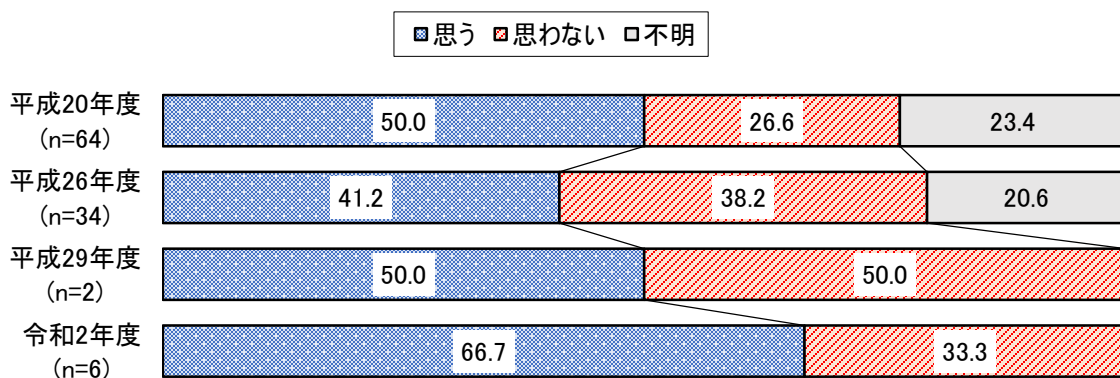
最近1ヶ月の喫煙状況（経年比較）

5-エ(ア). [最近1ヶ月の喫煙経験のある児童・生徒のみ] この1ヶ月でどのくらい吸っていますか



	合計	5_エ_(ア)この1ヶ月でどのくらい吸っていますか						非該当
		1回	2~3回	5回くらい	10回くらい	ほぼ毎日	不明	
平成20年度	64	13	11	2	6	29	3	6, 201
平成26年度	34	13	1	3	7	6	4	6, 566
平成29年度	2	1	1	0	0	0	0	6, 504
令和2年度	6	3	1	0	1	1	0	6, 793

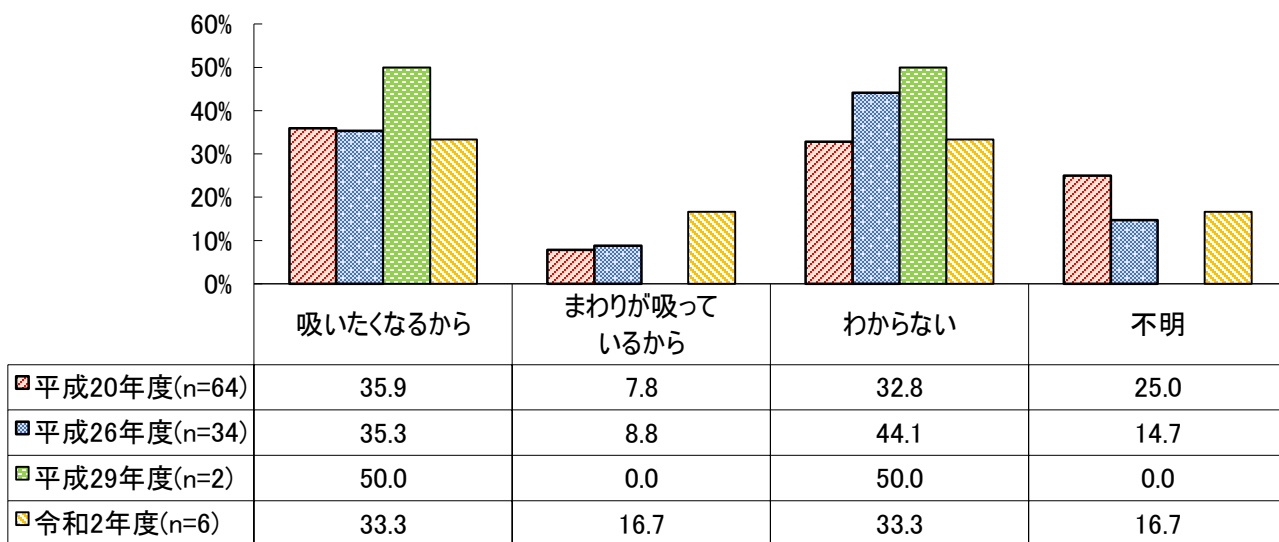
5-エ(イ). [最近1ヶ月の喫煙経験のある児童・生徒のみ] たばこを吸うことをやめたいと思いますか



	合計	5_エ_(イ)たばこを吸うことをやめたいと思いますか			
		思う	思わない	不明	非該当
平成20年度	64	32	17	15	6, 201
平成26年度	34	14	13	7	6, 566
平成29年度	2	1	1	0	6, 504
令和2年度	6	4	2	0	6, 793

最近1ヶ月の喫煙状況（経年比較）

5-エ(ウ). [最近1ヶ月の喫煙経験のある児童・生徒のみ] たばこをやめられない、やめたくない理由は何ですか

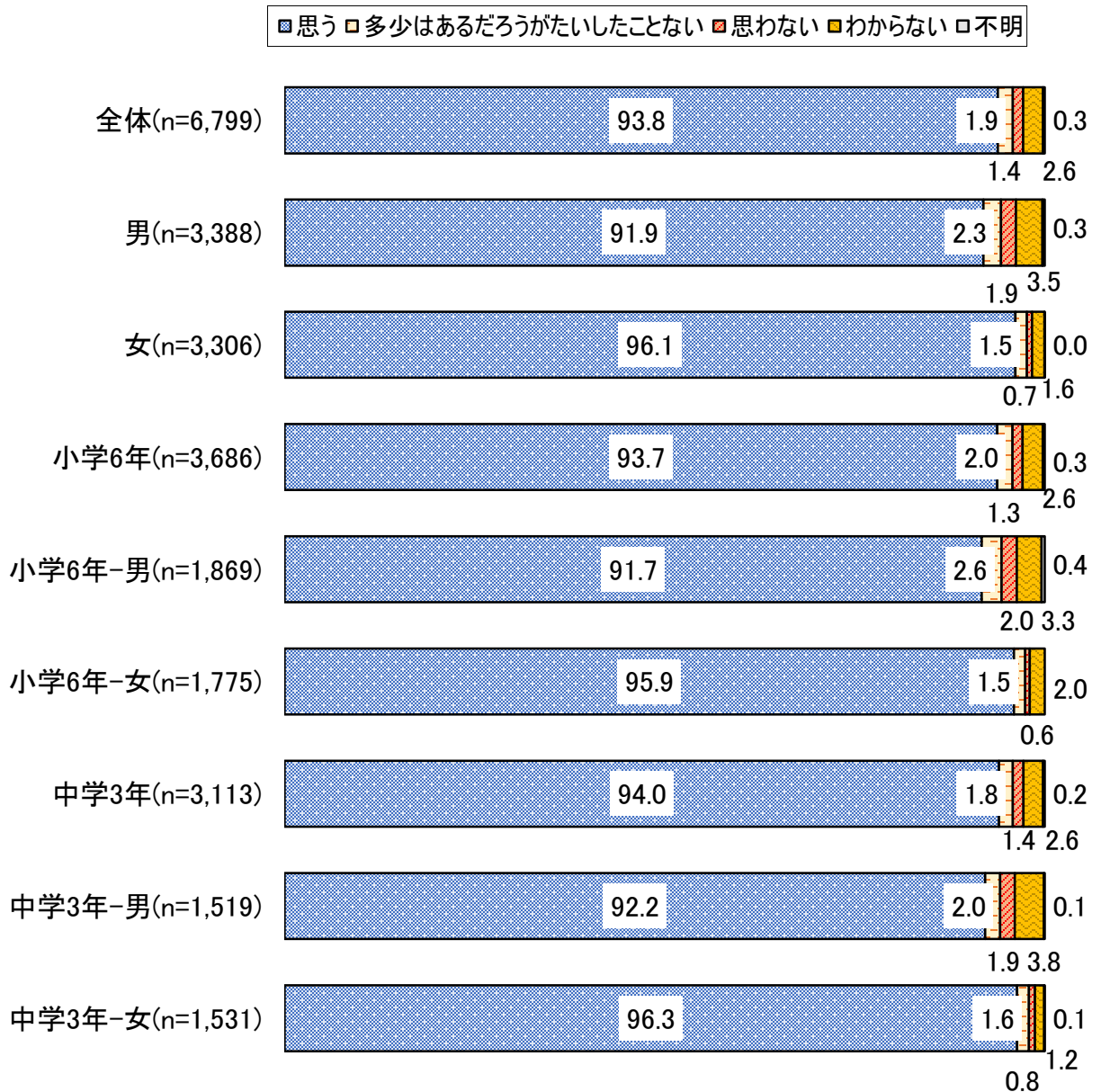


	合計	5_エ_(ウ)たばこをやめられない、やめたくない理由は何ですか				
		吸いたくなるから	まわりが吸っているから	わからな	不明	非該当
平成20年度	64	23	5	21	16	6, 201
平成26年度	34	12	3	15	5	6, 566
平成29年度	2	1	0	1	0	6, 504
令和2年度	6	2	1	2	1	6, 793

健康被害について

- 健康被害について、全体では、93.8%がたばこは健康に悪いと「思う」と回答している。
- 男女別、学年別でも「思う」が9割以上と高く、特に女子では小学6年、中学3年とも95%以上と高い。中学3年の男子で「わからない」が3.8%と比較的高くなっている。

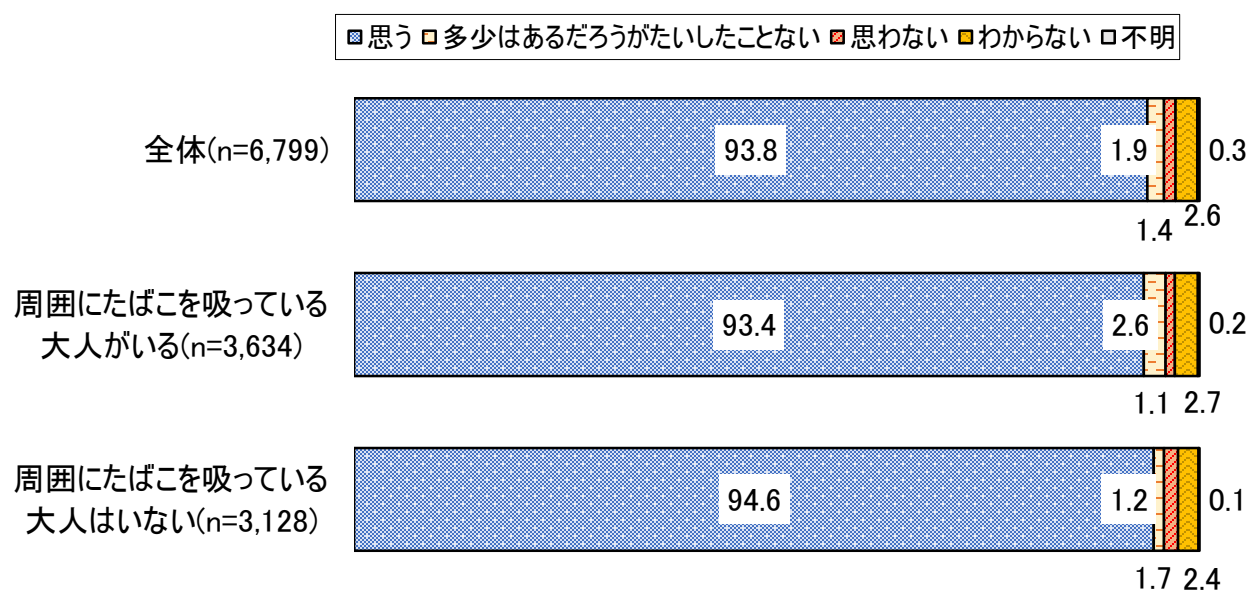
6. 「たばこは健康に悪い」とよく言われますが、あなたもそう思いますか



健康被害について・周囲の大人の喫煙者との関係

- 周囲にたばこを吸っている大人がいる児童・生徒ではたばこは健康に悪いと「思う」が93.4%であるのに対し、周囲にたばこを吸っている大人はいない児童・生徒では94.6%となっており、周囲にたばこを吸っている大人はいない児童・生徒でやや高いものの大きな差とはなっていない。

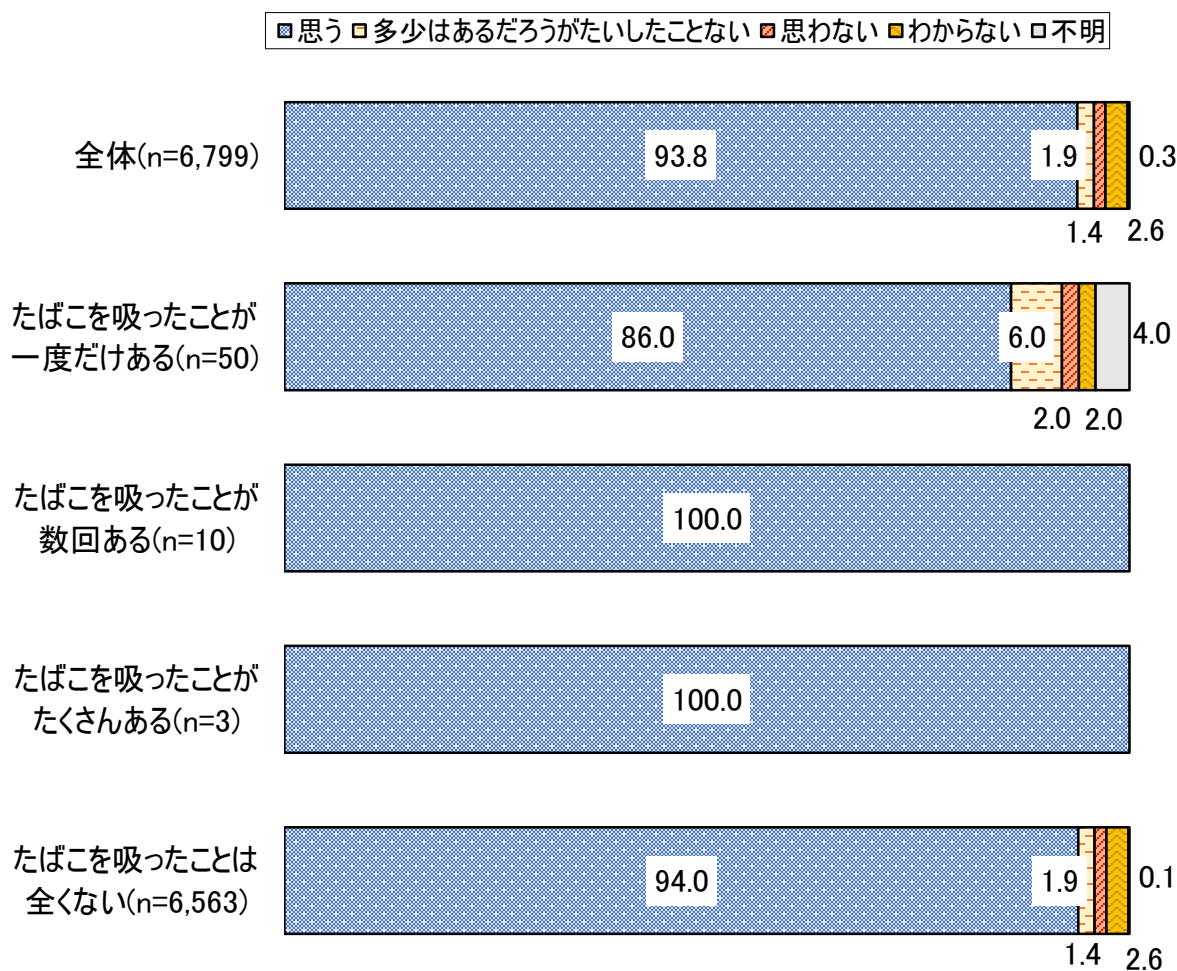
「6.『たばこは健康に悪い』とよく言われますが、あなたもそう思いますか」、「2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか」との関係



健康被害について・喫煙の経験との関係

- たばこを吸ったことが一度だけある児童・生徒では「思う」が86.0%で9割を下回り、「多少はあるだろうがたいしたことない」が6.0%と他の属性と比較して高い。

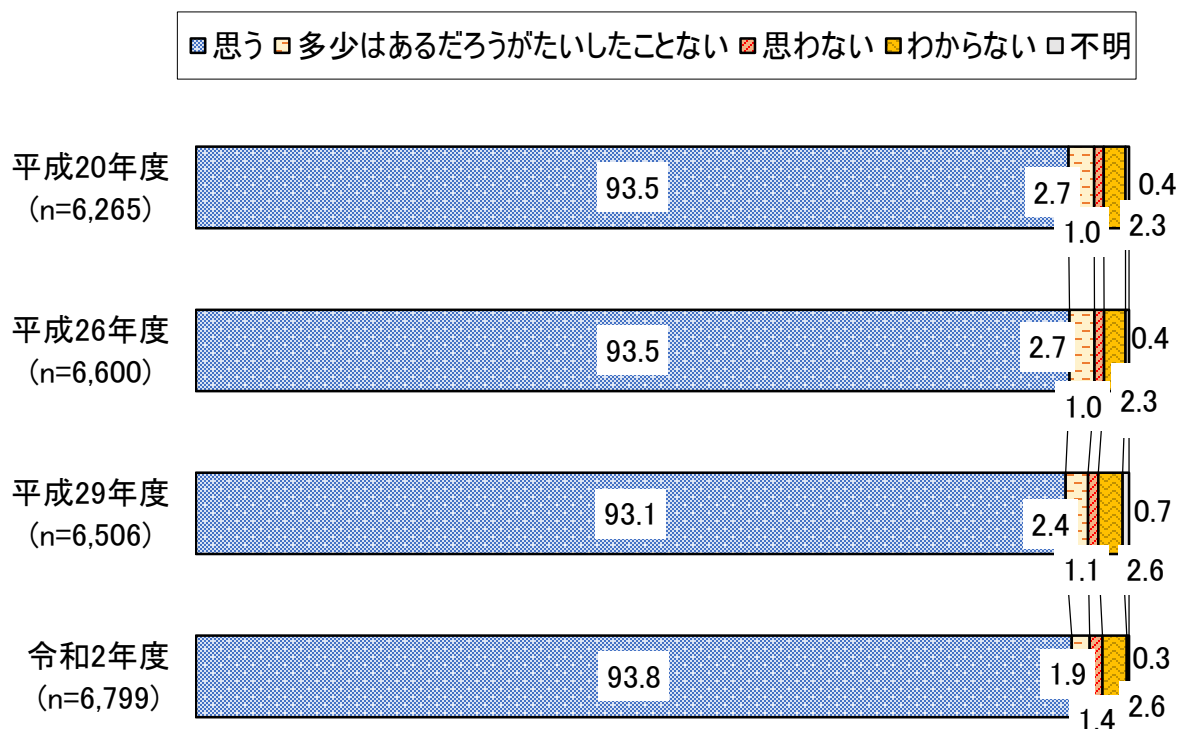
「6.『たばこは健康に悪い』とよく言われますが、あなたもそう思いますか」、「5. たばこを吸ったことがありますか」との関係



健康被害について（経年比較）

- 経年で比較しても、傾向に大きな違いはみられず、たばこは健康に悪いと「思う」割合はどの年度でも90%を超えている。

6. 「たばこは健康に悪い」とよく言われますが、あなたもそう思いますか

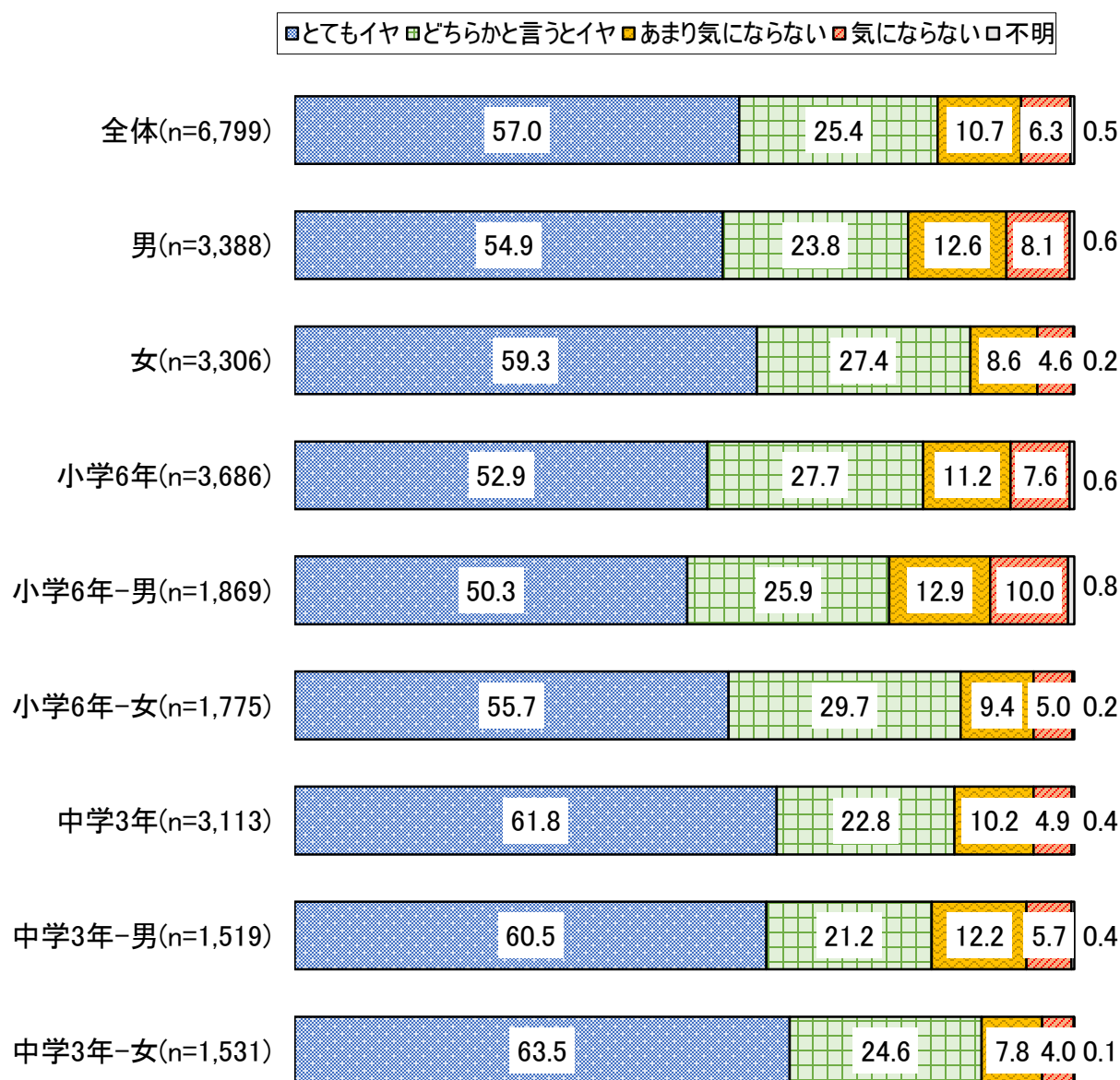


※平成20年度の選択肢は「思う」「たいしたことない」「思わない」「わからない」

周囲での喫煙について

- 周囲での喫煙については、全体では「とてもイヤ」が57.0%と過半数を占め、「どちらかと言うとイヤ」の25.4%と合わせると82.4%が“嫌だ”と感じている。一方、「あまり気にならない」（10.7%）と「気にならない」（6.3%）を合わせて17.0%は“気にならない”としている。
- 男女別、学年別でも“嫌だ”と感じる割合が高いが、小学6年男子では比較的“気にならない”とする割合が高い。

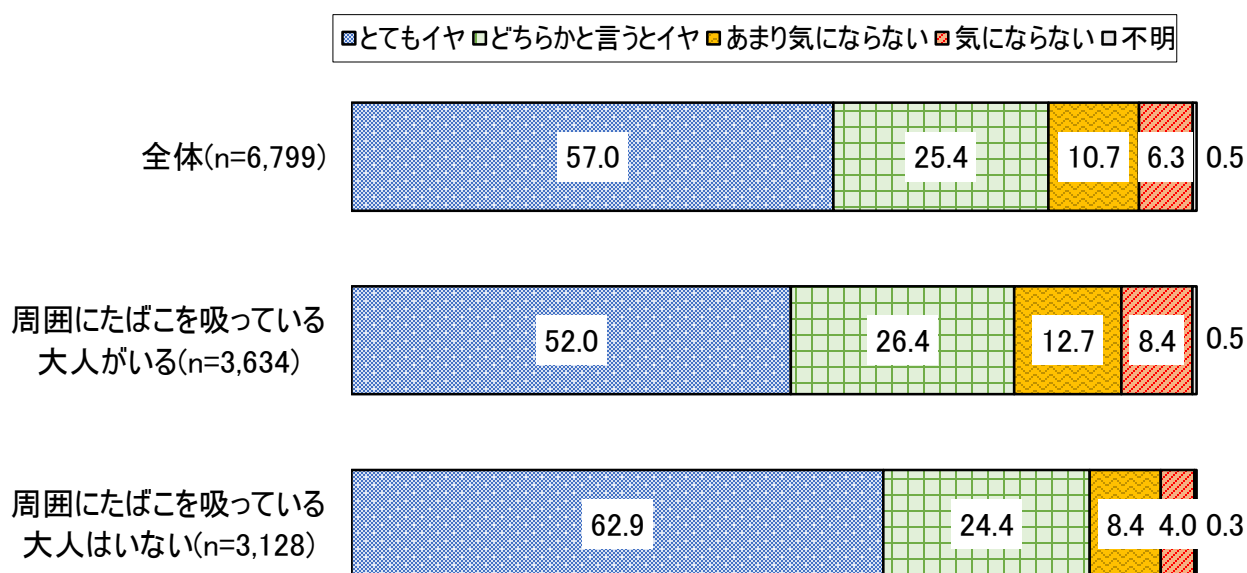
6. 「たばこは健康に悪い」とよく言われますが、あなたもそう思いますか



周囲での喫煙について・周囲の大人の喫煙者との関係

- 周囲にたばこを吸っている大人がいる児童では、「とてもイヤ」が52.0%と過半数を占めるが、周囲にたばこを吸っている大人はいない児童・生徒と比べると10ポイント以上低くなっている。

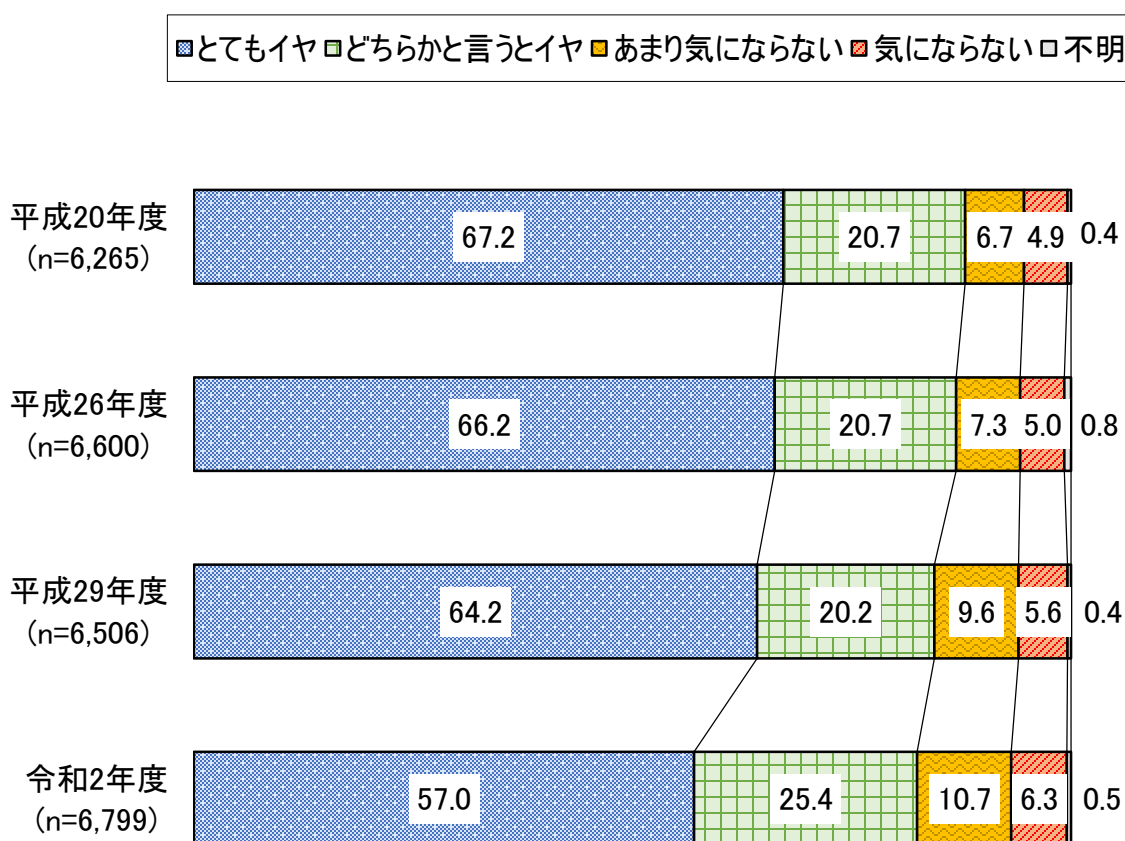
「6.『たばこは健康に悪い』とよく言われますが、あなたもそう思いますか」、「2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか」との関係



周囲での喫煙について（経年比較）

- 周囲での喫煙について、平成20年度では「とてもイヤ」が67.2%を占めていたが、令和2年度では57.0%と10.2ポイント減少している。一方、「どちらかと言うとイヤ」は4.7ポイント、「あまり気にならない」は4.0ポイント増加している。

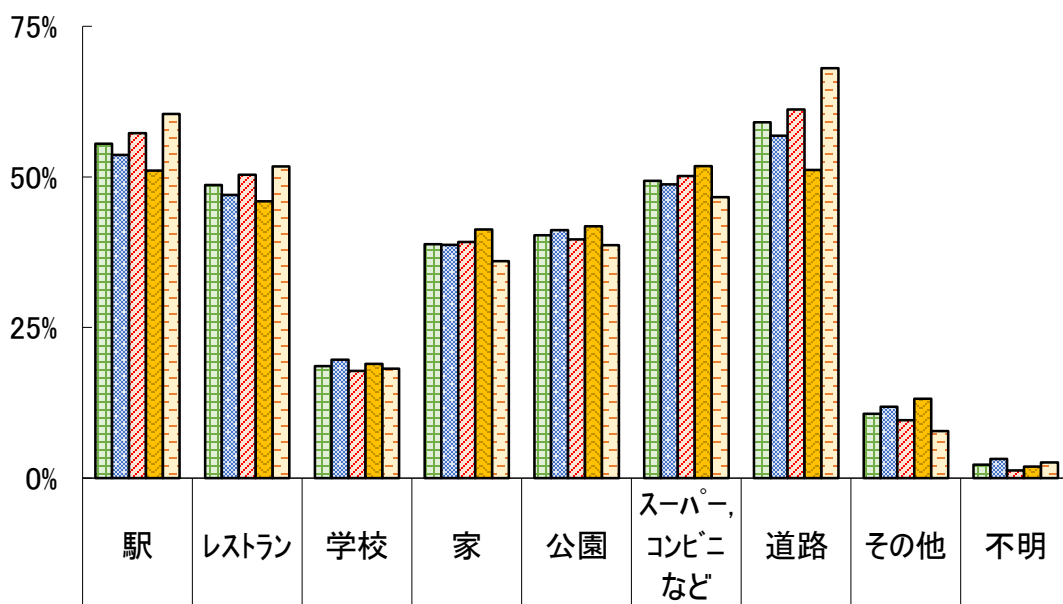
7.あなたの近くでたばこを吸われた時にそのたばこの煙が気になりますか



周囲での喫煙が気になる場所

- 周囲での喫煙が嫌と感じる児童・生徒について、喫煙が気になる場所をたずねたところ、全体では「道路」が59.1%で最も高く、次いで「駅」55.5%、「スーパー、コンビニなど」49.4%、「レストラン」48.7%となっている。
- 学年別、男女別では中学3年と女子で「道路」が6割を超え特に高い。
- 「その他」の具体的な内容としては、「車／車の中」、「どこでも」などの回答がみられる。

7-1. [周囲での喫煙が嫌と感じる児童・生徒のみ] どこにいるときに気になりますか

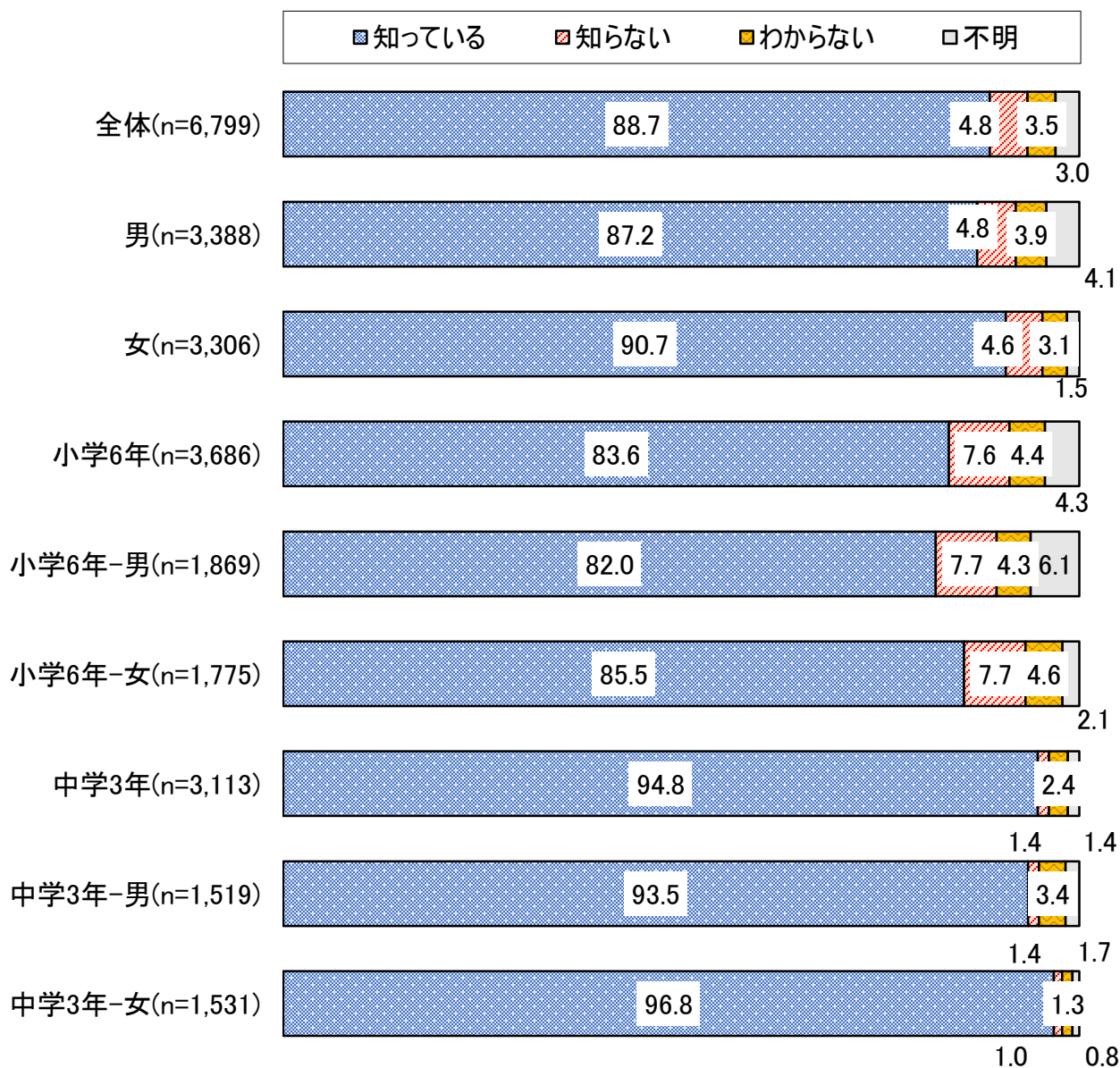


■ 全体(n=5,606)	55.5	48.7	18.6	38.8	40.3	49.4	59.1	10.6	2.2
■ 男(n=2,666)	53.6	47.0	19.7	38.7	41.2	48.8	56.9	11.8	3.2
■ 女(n=2,865)	57.2	50.4	17.8	39.2	39.7	50.2	61.2	9.6	1.3
■ 小学6年(n=2,972)	51.1	46.0	19.0	41.3	41.8	51.8	51.1	13.2	1.9
■ 中学3年(n=2,634)	60.5	51.7	18.1	36.0	38.6	46.7	68.1	7.8	2.6

受動喫煙の害について

- 受動喫煙の害については、88.7%が「知っている」と回答している。
- 男女別では女子で、学年別では中学3年で「知っている」が9割を超え特に高い。小学6年では男女とも「知らない」が7.7%とやや高くなっている。

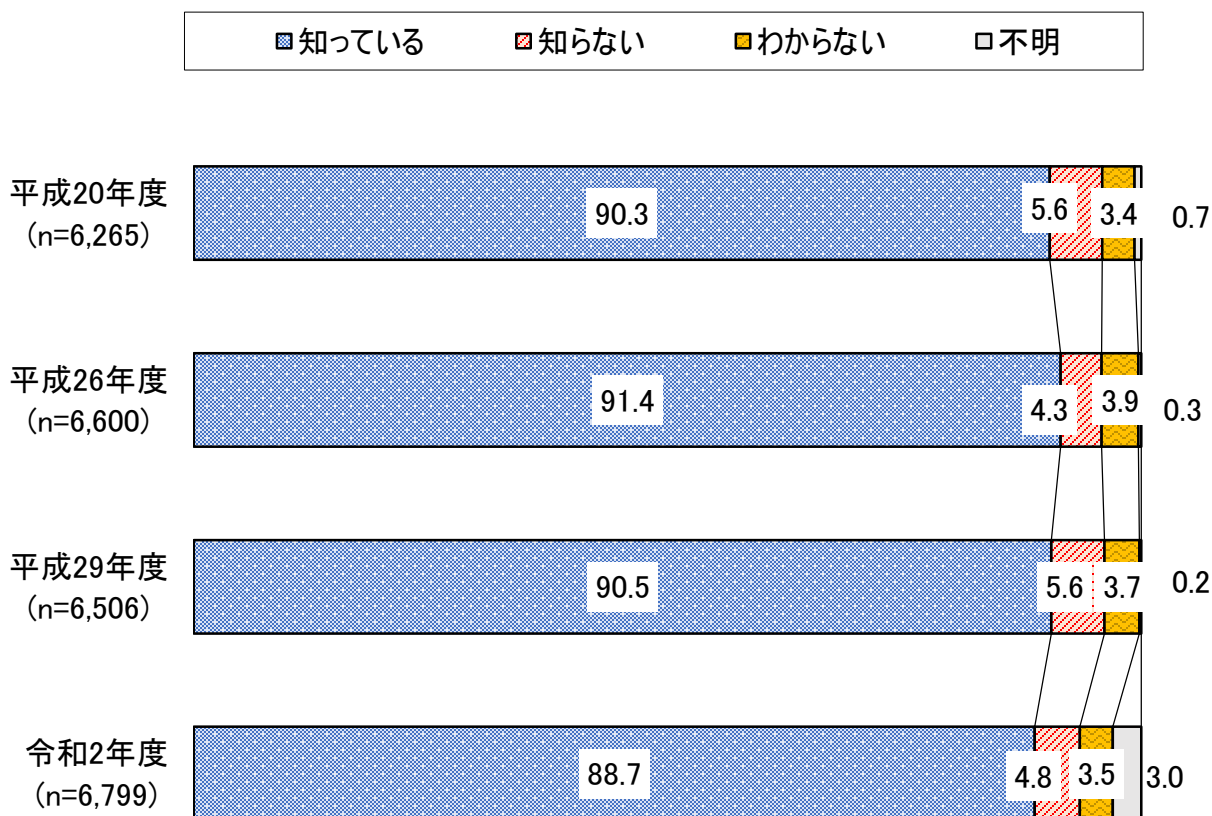
8.周りの人が吸っているたばこの煙も自分の健康によくないと言われていることを知っていますか



受動喫煙の害について（経年比較）

- 受動喫煙の害については「知っている」割合は平成20年度の90.3%から1.6ポイント減少しているが、「知らない」も0.8ポイント減少しており、傾向として大きな違いがあるとはいえない。

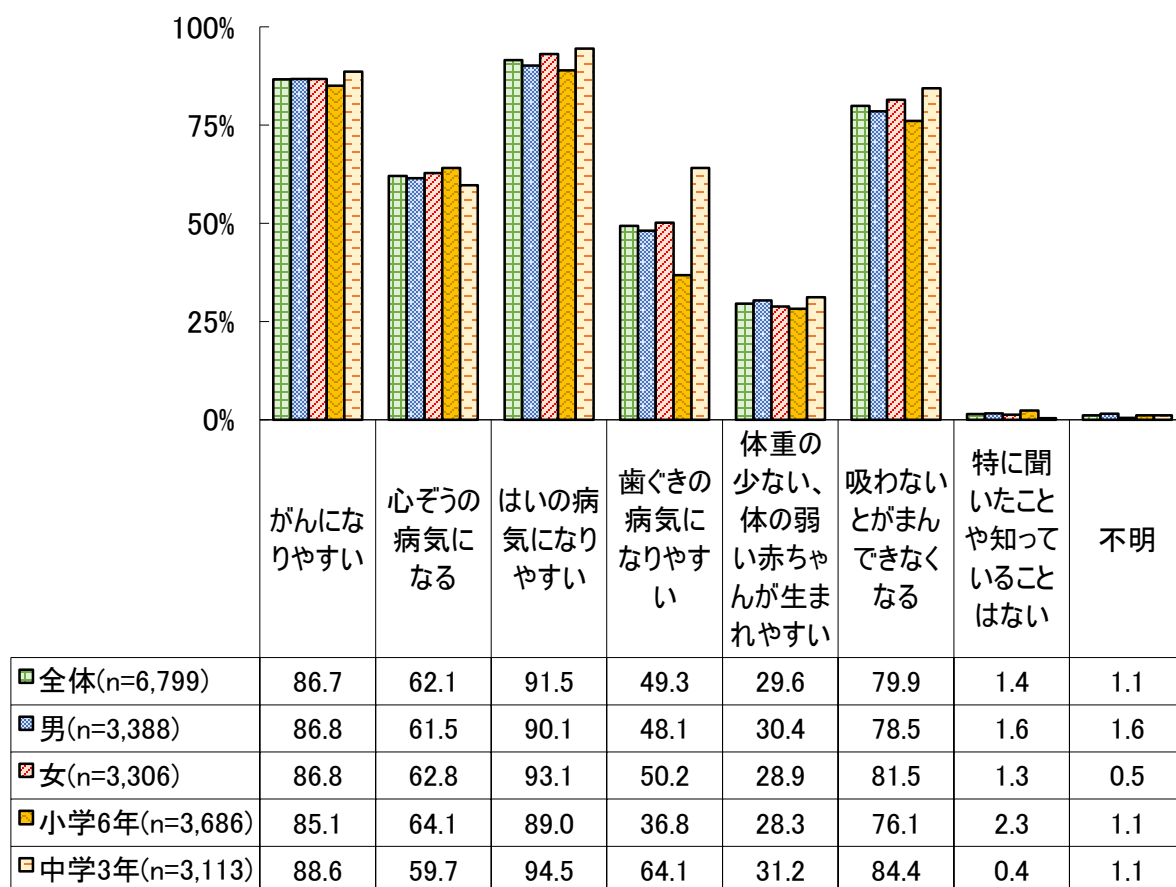
8.周りの人が吸っているたばこの煙も自分の健康によくないと言われていては知っていますか



健康被害の認知

- たばこの健康被害について知っていることは、「肺の病気になりやすい」が91.5%で最も高く、次いで「がんになりやすい」86.7%、「吸わないとがまんできなくなる」79.9%、「心臓の病気になる」62.1%と続く。
- 学年別にみると、「歯ぐきの病気になりやすい」は中学3年で64.1%と全体と比較して高い。

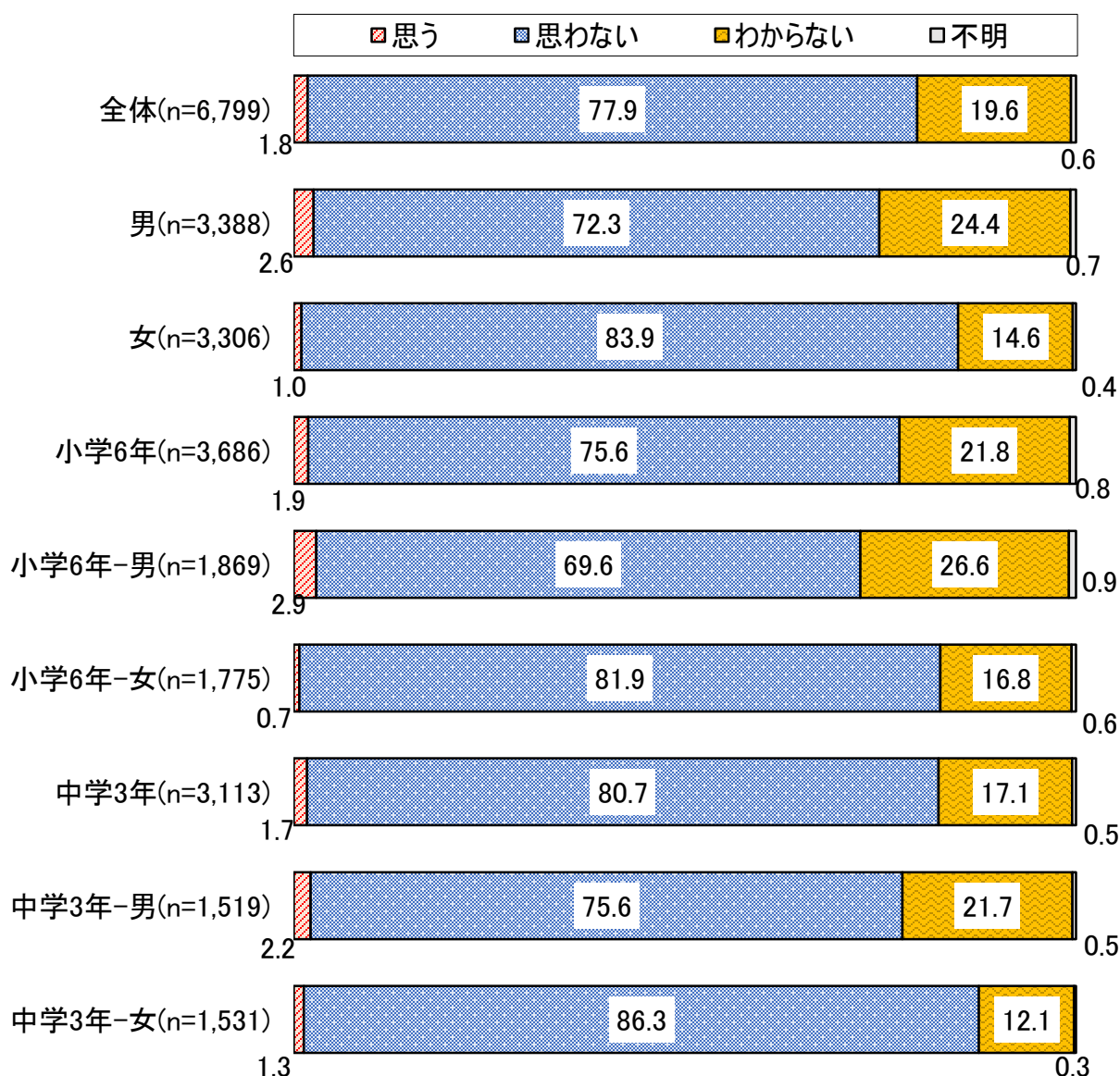
9. たばこを吸うと体や心にいろいろな影響が出ると言われていますが、今まで聞いたこと、また知っていることすべてに○をつけてください



成人後の喫煙について

- 成人後の喫煙について、大人になったら自分がたばこを吸っていると「思わない」が77.9%で高く、「わからない」が19.6%、「思う」は1.8%にとどまっている。
- 男女別、学年別でも「思わない」が高く、特に女子では小学6年、中学3年とも8割以上が「思わない」としている。一方、小学6年男子では「わからない」が26.6%でやや高い。

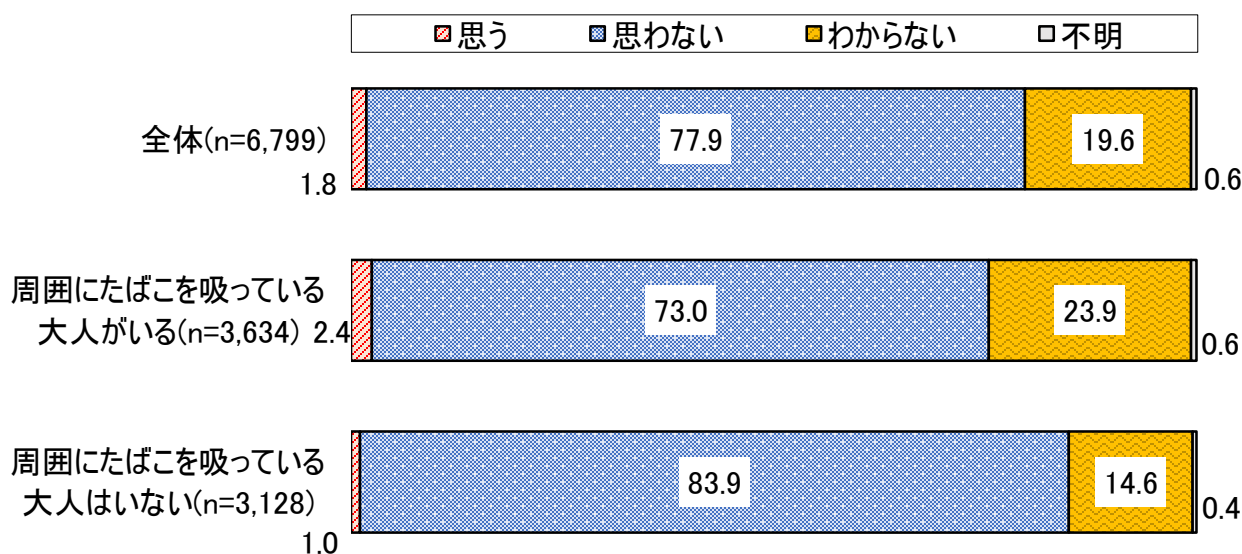
10.大人になったら、あなたは自分がたばこを吸っていると思いますか



成人後の喫煙について・周囲の大人の喫煙者との関係

- 大人になったら自分がたばこを吸っていると思うかについて、周囲にたばこを吸っている大人がいる児童・生徒では「思う」（2.4%）、「わからない」（23.9%）が周囲に大人の喫煙者がいない児童・生徒と比べて高くなっている。

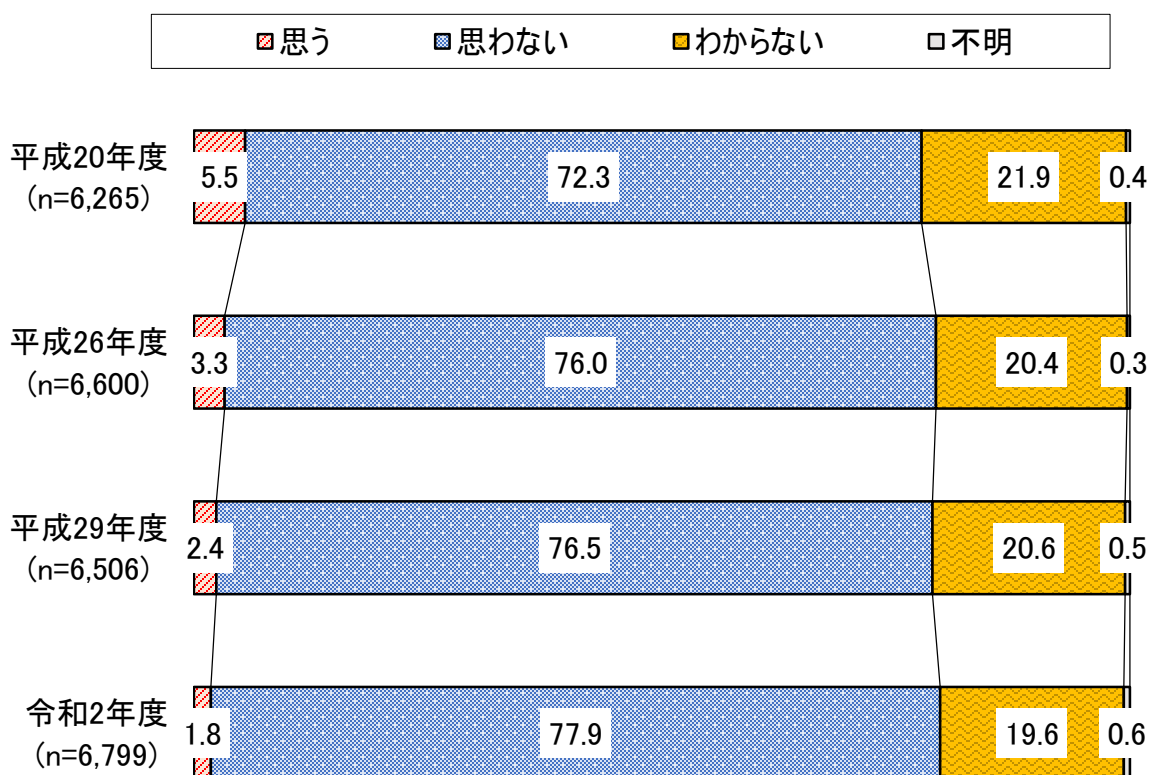
「10.大人になったら、あなたは自分がたばこを吸っていると思いますか」、「2. あなたの周りの大人でたばこを吸っている人はいますか」との関係



成人後の喫煙について（経年比較）

- 経年で比較すると、「思わない」は平成20年度の72.3%から、令和2年度には5.6ポイント増加し77.9%となっており、成人後にたばこを吸っていると思わない割合が高くなっている。

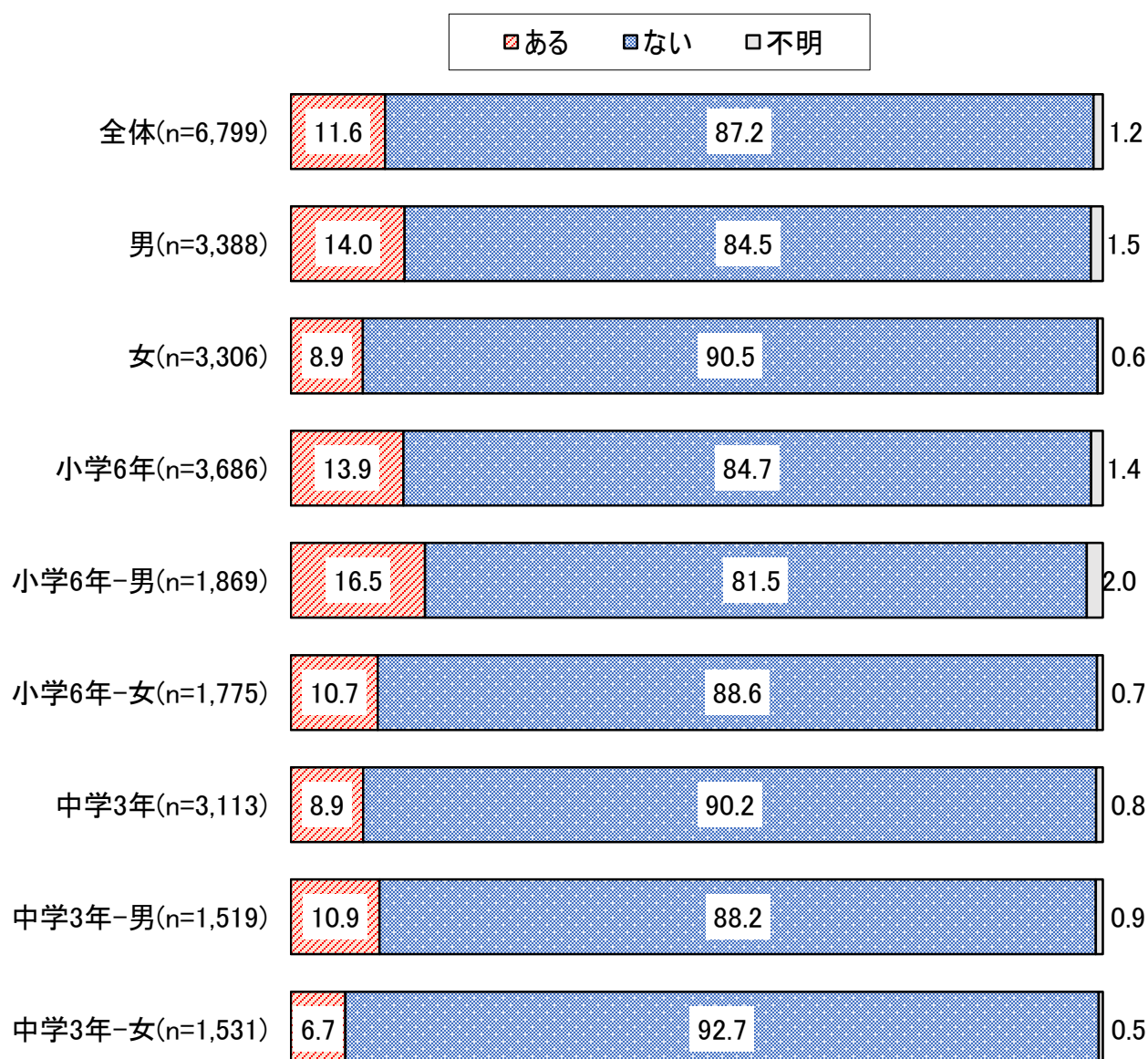
10.大人になったら、あなたは自分がたばこを吸っていると思いますか



飲酒経験

- 飲酒経験について、「ある」が11.6%に対し「ない」が87.2%で高くなっている。
- 男女別では男子、学年別では小学6年でそれぞれ「ある」の割合が1割を超え、やや高くなっている。特に、小学6年の男子で「ある」が16.5%と高い。

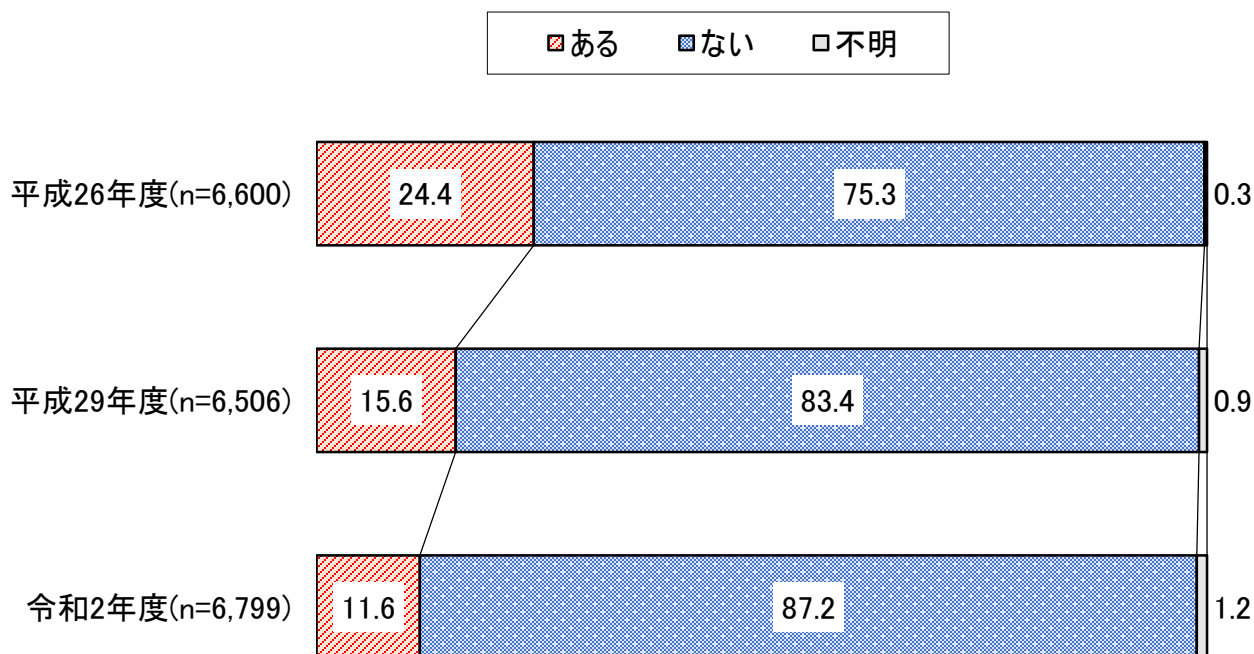
11. お酒を飲んだことがありますか



飲酒経験（経年比較）

- 経年で比較すると、お酒を飲んだことが「ある」は平成26年度の24.4%から、令和2年度には12.8ポイント減少した。

11. お酒を飲んだことがありますか

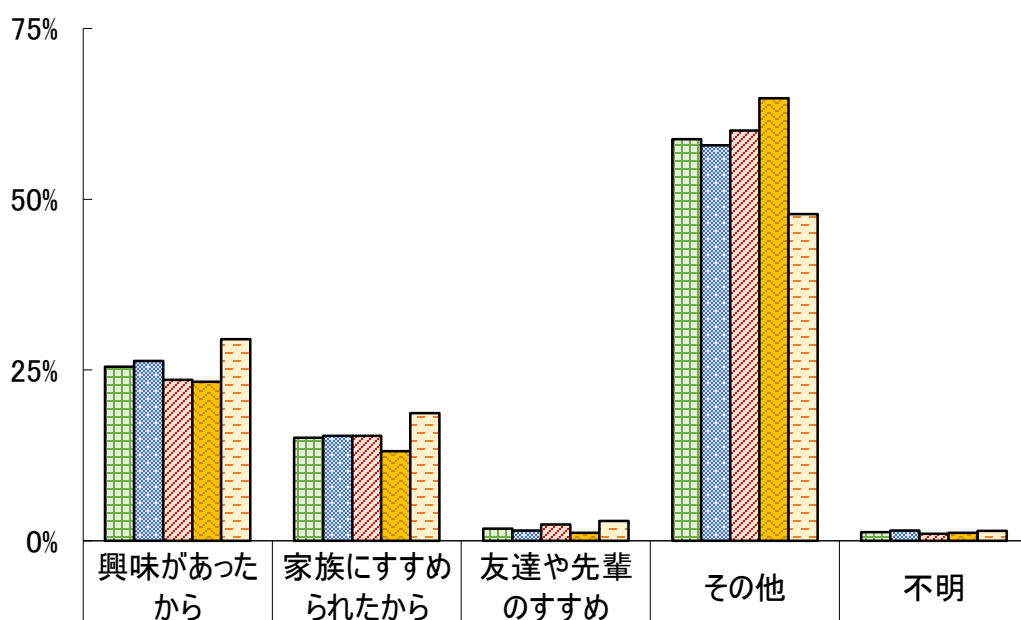


※飲酒に関する設問は平成26年度から追加

飲酒しようと思った理由

- 飲酒しようと思った理由は、「その他」が58.8%と高く、次いで「興味があったから」25.5%、「家族にすすめられたから」が15.1%となっている。
- 学年別では、中学3年で「興味があったから」や「家族にすすめられたから」、「友達や先輩のすすめ」が他の属性と比べて高くなっている。
- 「その他」の内訳としては、「ジュースや水と間違えて飲んだ」、「大人に勧められた」、「行事（お正月や七五三など）のときに飲んだ」などであった。

11-1.[飲酒経験のある児童・生徒のみ]お酒を飲もうと思ったのはなぜですか。

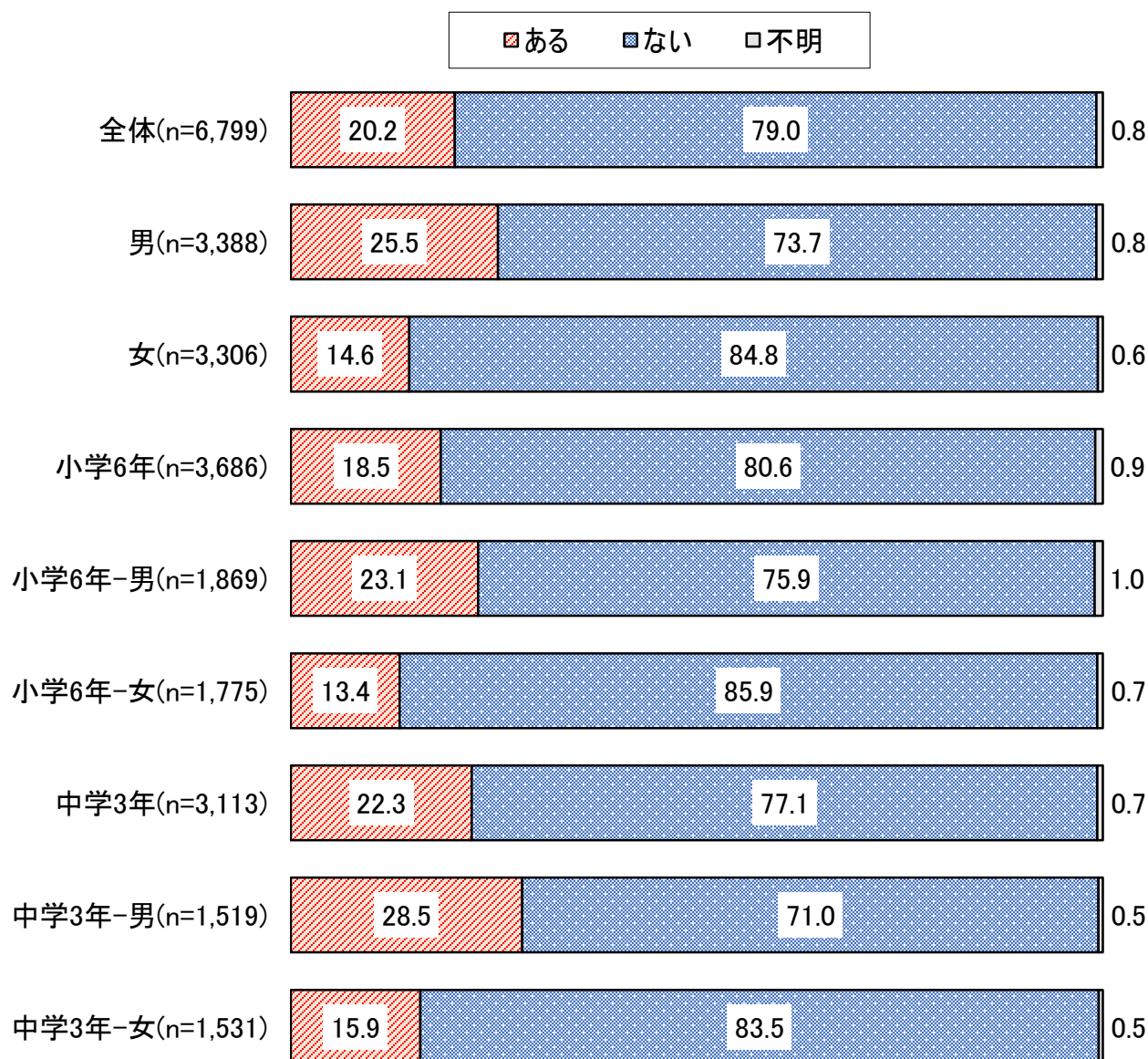


■ 全体(n=789)	25.5	15.1	1.8	58.8	1.3
■ 男(n=475)	26.3	15.4	1.5	57.9	1.5
■ 女(n=293)	23.5	15.4	2.4	60.1	1.0
■ 小学6年(n=511)	23.3	13.1	1.2	64.8	1.2
■ 中学3年(n=278)	29.5	18.7	2.9	47.8	1.4

ゲームにのめりこんだ経験

- やめなければならないのにやめられないほどゲームにのめりこんだ経験について、全体では「ある」が20.2%、「ない」が79.0%となっている。
- 男女別では男子で「ある」が25.5%と、女子の14.6%と比べて10ポイント以上高くなっている。中学3年の男子で「ある」が28.5%と特に高い。

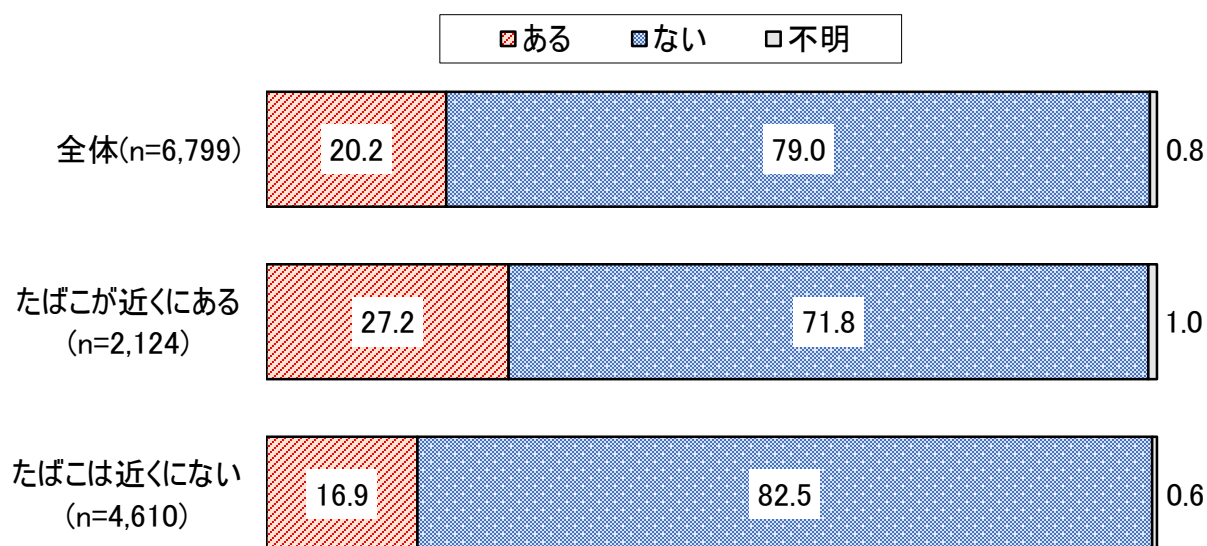
12.「やめなければならないのにやめられない」ほどゲームにのめりこんだことがありますか



ゲームにのめりこんだ経験・たばこが近くにあるかとの関係

- やめなければならないのにやめられないほどゲームにのめりこんだ経験について、たばこが近くにある児童・生徒では「ある」が27.2%となっており、たばこは近くにはない児童・生徒と比べて高くなっている。

「12.『やめなければならないのにやめられない』ほどゲームにのめりこんだことがありますか」、「3.あなたが、もしたばこを触ってみよう、くわえてみようと思ったら、たばこは近くにありますか」との関係



ゲームにのめりこんだ経験・たばこが近くにあるかとの関係

- やめなければならぬのにやめられないほどゲームにのめりこんだ経験について、たばこを吸ってみたいと思う児童・生徒では「ある」が37.8%となっており、たばこを吸ってみたいと思わない児童・生徒と比べて高くなっている。

「12.『やめなければならぬのにやめられない』ほどゲームにのめりこんだことがありますか」、「4.たばこを吸ってみたいと思いますか」との関係

